

ねん ど
2020年度

AY2020

りゅうがくせいきょうつう にほんご
留学生共通日本語

Japanese Language Program for International Students

にほんご
日本語1～8 シラバス

りゅうがくせい か もく
(留学生科目)

Japanese 1-8 Syllabus

(Subjects for International Students)

めい じ だい がく
明治大学

にほんごきょういく
日本語教育センター

じかんわり
時間割 Time Table

じげん 時限 Period	モジュール Module	じかんだい 時間帯 Time
じげん 1時限 1st Period	a	9:00 ~ 9:50
	b	9:50 ~ 10:40
じげん 2時限 2nd Period	a	10:50 ~ 11:40
	b	11:40 ~ 12:30
じげん 3時限 3rd Period	a	13:30 ~ 14:20
	b	14:20 ~ 15:10
じげん 4時限 4th Period	a	15:20 ~ 16:10
	b	16:10 ~ 17:00
じげん 5時限 5th Period	a	17:10 ~ 18:00
	b	18:00 ~ 18:50
じげん 6時限 6th Period	a	19:00 ~ 19:50
	b	19:50 ~ 20:40

ねん ど
2020年度

AY2020

りゅうがくせいきょうつう にほんご
留学生共通日本語

Japanese Language Program for International Students

にほんご
日本語1～8 シラバス

りゅうがくせい か もく
(留学生科目)

Japanese 1-8 Syllabus

(Subjects for International Students)

めい じ だい がく
明治大学

にほんごきょういく
日本語教育センター

目次

ねん ど がくねんれき 2020年度学年暦	3
I 日本語科目について	7
1. 明治大学の日本語の授業と留学生共通日本語について	9
2. 開講区分および単位	13
II 履修・成績	19
1. 履修することができる人	21
2. プレースメントテストについて	21
3. 成績評価基準	21
4. 履修登録の流れについて	23
5. 履修についての注意事項	25
6. 留学生共通日本語についてのFAQ	27
III 授業内容	29
III-I 日本語1～8	31
◆日本語1	33
◆日本語2	35
◆日本語3	37
◆日本語4	41
◆日本語5	53
◆日本語6	63
◆日本語7	73
◆日本語8	81
III-II 日本語(上級)	89
IV Oh-o! Meijiの活用について	91

Table of contents

2020 Academic Calendar	3
I Japanese Class	7
1. Japanese class offered at Meiji University and “Japanese Language Program for International Students”	9
2. Semester and Credit(s)	13
II Registration, Grades	19
1. Students who can register the “Japanese Language Program for International Students” ..	21
2. Placement test	21
3. Grades	21
4. Registration procedure	23
5. Notice regarding registration	25
6. FAQ regarding Japanese Language Program for International Students	27
III Syllabus	29
III- I Japanese 1-8	31
◆ Japanese 1	33
◆ Japanese 2	35
◆ Japanese 3	37
◆ Japanese 4	41
◆ Japanese 5	53
◆ Japanese 6	63
◆ Japanese 7	73
◆ Japanese 8	81
III – II Advanced Japanese	89
IV Utilization of Oh-o! Meiji System	91

2020年度 学年暦

はる が っ き 春 学 期

はる が っ き き かん
春学期期間

が っ つ い た ち す い が っ つ に ち ど
4月1日(水)～9月19日(土)

に ゆ う が く し き
入 学 式

が っ つ な の か か
4月7日(火)

が く し ゅ う し ど う
学 習 指 導

が っ つ い た ち す い が っ つ な の か か
4月1日(水)～4月7日(火)

じ ゅ ぎ ゃ う か い し
授 業 開 始

が っ つ よ う か す い
4月8日(水)

き ゅ う じ つ じ ゅ ぎ ゃ う じ つ し び
休 日 授 業 実 施 日

が っ つ に ち す い し ょ う わ ひ
4月29日(水)〔昭和の日〕

が っ つ よ っ か げ つ ひ
5月4日(月)〔みどりの日〕

が っ つ い っ か か ひ
5月5日(火)〔こどもの日〕

が っ つ む い か す い ふ り か え き ゅ う じ つ
5月6日(水)〔振替休日〕

ほ こ う
補 講

が っ つ こ の か ど が っ つ に ち ど
5月9日(土)・5月16日(土)

が っ つ に ち ど が っ つ よ っ か ど
6月27日(土)・7月4日(土)

※ 土曜日の通常時限を利用

て い き し け ん
定 期 試 験

が っ つ に ち す い が っ つ に ち す い
7月15日(水)～7月22日(水)

り ん じ き ゅ う ぎ ゃ う き ゅ う こ う ひ
臨 時 休 業 (休 講) 日

が っ つ に ち ど が っ つ に ち き ん
7月25日(土)～7月31日(金)

か き き ゅ う ぎ ゃ う
夏 季 休 業

が っ つ い た ち ど が っ つ に ち ど
8月1日(土)～9月19日(土)

し ゅ う き そ つ ぎ ゃ う し き に ゆ う が く し き
秋 季 卒 業 式 ・ 入 学 式

が っ つ に ち ど
9月19日(土)

あきがつき
秋学期

あきがつき きかん 秋学期期間	が づ は つ か に ち が づ に ち す い 9月20日(日)～3月31日(水)
がくしゅう し どう 学習指導	が づ に ち きん 9月18日(金)
じゅぎょうかい し 授業開始	が づ に ち 9月21日(月)
きゅうじつじゅぎょうじつ し び 休日授業実施日	が づ に ち げつ けいろう ひ 9月21日(月) [敬老の日]
	が づ に ち か しゅうぶん ひ 9月22日(火) [秋分の日]
	が づ に ち げつ きんろうかんしゃ ひ 11月23日(月) [勤労感謝の日]
そうりつ きねんしゅくじつ 創立記念祝日	が づ つ い た ち に ち 11月1日(日)
がくえんさい めいだいさい いずみ 学園祭 明大祭(和泉キャンパス)	が づ つ い た ち に ち が づ み っ か か 11月1日(日)～11月3日(火)
いくめいさい いくた 生明祭(生田キャンパス)	が づ つ い た ち 日 が づ み っ か か 11月1日(日)～11月3日(火)
がくえんさいかいさい ともな じゅぎょうきゅうこう そ ち び 学園祭開催に伴う授業 休講措置日	が づ に ち ど が づ む い か きん 10月31日(土)～11月6日(金)
<p>だいがくいん ほうかだいがくいん せんもんしよくだいがくいん じゅぎょう じつし ぼあい ※大学院・法科大学院・専門職大学院において授業を実施する場合があります。</p>	
とう き きゅうぎょう 冬季休業	が づ に ち きん が づ な の か 12月25日(金)～1月7日(木)
そうりつ きねん び 創立記念日	が づ に ち に ち 1月17日(日)
りん じきゅうぎょう きゅうこう び 臨時休業(休講)日	が づ に ち す い 12月23日(水)
	が づ か もく が づ に ち ど 12月24日(木)・1月16日(土)
ほ こう 補 講	が づ に ち ど が づ に ち ど 10月17日(土)・10月24日(土)
	どようび つうじょうじげん りよう ※土曜日の通常時限を利用
	が づ に ち か が づ に ち きん 12月22日(火)・1月22日(金)
	ぜんじつほこう じつち ※全日補講のみ実地
ていき しけん 定期試験	が づ に ち げつ が づ み っ か す い 1月25日(月)～2月3日(水)
しゅんききゅうぎょう 春季休業	が づ よ っ か もく が づ に ち す い 2月4日(木)～3月31日(水)
そつぎょうしき 卒業式	が づ に ち きん 3月26日(金)

2020 Academic Year Calendar

April							May							June							July									
S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S			
			1	2	3	4			3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	
5	6	7	8	9	10	11	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18			
12	13	14	15	16	17	18	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25			
19	20	21	22	23	24	25	24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31				
26	27	28	29	30			31																							
August							September							October							November									
S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S			
						1			1	2	3	4	5						1	2	3	1	2	3	4	5	6	7		
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14			
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21			
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28			
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30								
30	31						31																							
December							January							February							March									
S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S			
			1	2	3	4	5						1	2			1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13			
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20			
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27			
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28							28	29	30	31						
							31																							

Holiday, classes held
 Holiday, school closed

【Spring Semester】	April 1(Wed) – September 19(Sat)
Entrance Ceremony	April 7 (Tue)
Academic guidance	April 1 (Wed)- April 7 (Tue)
Classes start	April 8 (Wed)
Classes held on holidays (All campuses)	April 29 (Wed) Shōwa Day May 4 (Mon) Greenery Day May 5 (Tue) Children's Day May 6 (Wed) Substitute Holiday for the Constitution Memorial Day
Spring Semester Make-up Classes	May 9 (Sat), May 16 (Sat), June 27 (Sat), July 4 (Sat)
Spring semester final exams	July 15 (Wed)- July 22 (Wed)
Temporary closing (class suspension) day	July 25 (Sat)- July 31(Fri)
Summer Vacation	August 1 (Sat) – September 19 (Sat)
Fall Graduation Ceremony, Entrance Ceremony	September 19 (Sat)
【Fall Semester】	September 20(Sun)- March 31(Wed)
Academic guidance	September 18 (Fri)
Classes start	September 21 (Mon)
Holiday, classes held	September 21 (Mon) Respect for the Aged Day September 22 (Tue) Autumnal Equinox Day November 23 (Mon) Labor Thanksgiving Day
Foundation Day Holiday	November 1 (Sun)
Campus Festivals Week	October 31 (sat) – November 6 (Fri)
Meidaisai Festival (Izumi campus)	November 1 (Sun) – November 3 (Tue)
Ikumeisai Festival (Ikuta campus)	November 1 (Sun) – November 3 (Tue)
Class cancellation day due to Campus Festivals (All campuses)*	October 31 (sat) – November 6 (Fri) *Classes may held at Graduate School and Professional Graduate School.
Winter Vacation	December 25 (Fri) –January 7 (Thu)
Temporary closing (class suspension) day	December 23 (Wed) December 24 (Thu) January 16 (Sat)
Foundation Day	January 17 (Sun)
Fall Semester Make-up Classes	October 17 (Sat), October 24 (Sat) Held during the normal period. December 22 (Tue), January 22 (Fri) Make-up class will be held all day.
Fall semester final exams	January 25(Mon)- February 3 (Wed)
End of Classes	February 3 (Wed)
Spring Vacation	February 4 (Thu) – March 31 (Wed)
Graduation Ceremony	March 26 (Fri)

にほんごかもく

I 日本語科目について

Japanese Class

1. 明治大学の日本語の授業と留学生共通日本語について

明治大学には次のような日本語の授業がありますが、この冊子では、このうちの「日本語1～8」

について説明しています。授業が始まる前に受けるプレースメントテストの結果によって、どのレ

ベルのクラスから勉強するかが決まります。日本語教育センター（国際教育事務室）からの

「留学生共通日本語 レベル決定通知書」で結果を確かめて、手続きをしてください。

科目区分	科目名	対象	取り扱い事務室
留学生共通日本語	日本語1～3 総合	交換留学生	国際教育事務室 (日本語教育センター)
	日本語4～6 総合 読解 口頭表現 文章表現		
	日本語7・8 総合 語彙・文型表現 聴解 読解 口頭表現 文章表現		
	日本語(上級) 総合 口頭表現 文章表現		
外国語科目	日本語 読解 作文 精読 速読	学部1年 学部2年	各学部事務室

「留学生共通日本語」は、下の図のように、

「日本語1」→「日本語2」→「日本語3」→「日本語4」→「日本語5」→「日本語6」→

「日本語7」→「日本語8」→「日本語（上級）」の順に授業のレベルが高くなっていきます。

レベル	科目名
たか ↑ 高い ひく 低い	日本語 (上級)
	日本語8
	日本語7
	日本語6
	日本語5
	日本語4
	日本語3
	日本語2
日本語1	

履修したレベルのクラスで合格すると、次の学期には上のレベルのクラスに進む。

最初の学期に履修したレベルのクラスで合格すると、次の学期にレベルの高いクラスに進むこ

とができます。詳しくは、この冊子25ページの「5. 履修についての注意事項」を読んでください。

「日本語（上級）」は「日本語8」より1つ上のレベルの授業で、交換留学生ではない留

学生と一緒に授業を受けることとなります。プレースメントテストの結果、「日本語8」より上

のレベルと判定された人、「日本語8」を修了した人は、『日本語・留学生共通日本語「日本語（上級）」シラバス』を見て、受講する科目を選んでください。

「日本語（上級）」の履修が許可された人は、交換留学生ではない留学生のための（各学部

の外国語科目）「日本語」も履修することができます。

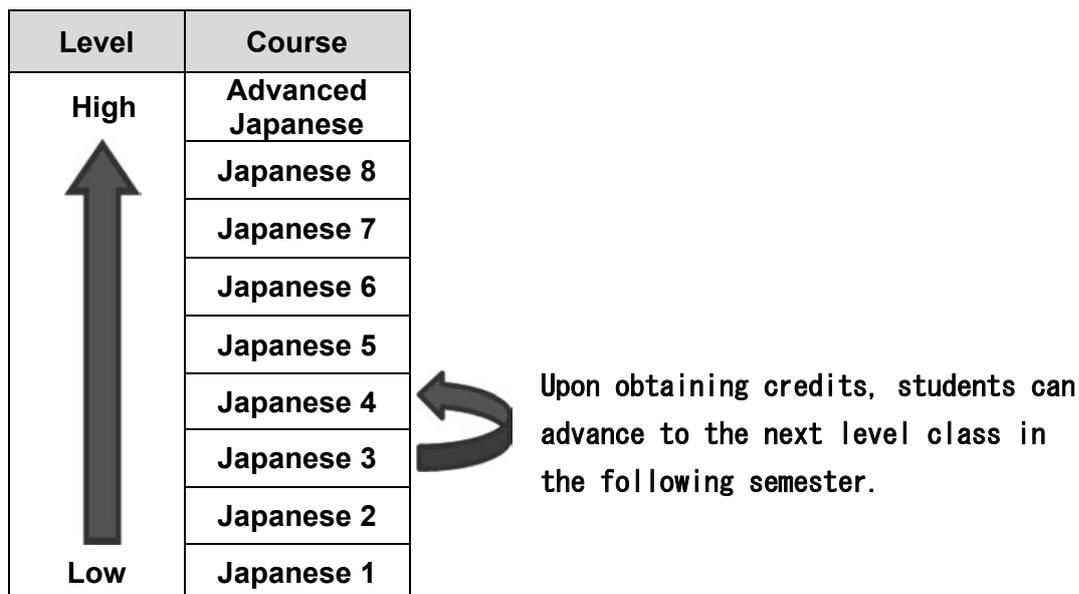
この冊子の説明をよく読んでから自分に合ったレベルのクラスで学習し、日本語の力をつけてください。

1. Japanese classes offered at Meiji University and “Japanese Language Program for International Students”

Meiji University offers the following Japanese classes. This syllabus is about “Japanese Language Program for International Students”, Japanese 1-8. Each student’s starting level will be determined from the results of the placement test conducted before the class starts. Please register for the level written on the “Notification of the Japanese class level and registration”, which will be distributed by the Japanese Language Education Center (the International Student Office).

Course Category	Course	Target	Office handling the Course
Japanese Language Program for International Students	Japanese 1-3 Comprehensive	Exchange students	International Student Office (Japanese Language Education Center)
	Japanese 4-6 -Comprehensive -Reading -Speaking -Writing		
	Japanese 7,8 -Comprehensive -Vocabulary, Grammatical expressions -Listening Comprehension -Reading -Speaking -Writing		
	Advanced Japanese -Comprehensive -Speaking -Writing	1 st - to 4 th -year undergraduates	
Course offered by the student's school	Japanese Reading Writing	1st-year undergraduates	School Office
	Intensive reading Speed reading	2 nd -year undergraduates	

“Japanese Language Program for International Students” ranges from Japanese 1 to 8 and Advanced Japanese. Japanese 1 is the lowest level and Advanced Japanese is the highest.



Students can take the next level course in the following semester by passing the course which they registered for in the previous semester. For details please see p.26 “Notice regarding registration”.

Advanced Japanese is one level higher than Japanese 8, and not only exchange students but also regular international students can join the class. Students whose Japanese level is judged higher than Level 8 on the placement test or students who obtained Japanese 8 credit should

choose the course titled 『日本語・留学生共通日本語「日本語（上級）」』.

Students who can register for Advanced Japanese can also register for Japanese, which are courses for regular international students.

Please read this syllabus carefully and study at the appropriate level class to attain Japanese linguistic proficiency.

2. かいこうくぶん たんい
開講区分および単位

レベル	かもくめい 科目名	たんいすう 単位数	かいこうくぶん ちく 開講区分・地区
1	にほんご そうごう 日本語1(総合)	4	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p> <p>するがだい 駿河台キャンパス</p>
2	にほんご そうごう 日本語2(総合)	4	
3	にほんご そうごう 日本語3(総合)	4	
4	にほんご そうごう 日本語4(総合)	3	
	にほんご どっかい 日本語4(読解)	1	
	にほんご こうとうひょうげん 日本語4(口頭表現)	1	
	にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語4(文章表現)	1	
5	にほんご そうごう 日本語5(総合)	3	
	にほんご どっかい 日本語5(読解)	1	
	にほんご こうとうひょうげん 日本語5(口頭表現)	1	
	にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語5(文章表現)	1	
6	にほんご そうごう 日本語6(総合)	3	
	にほんご どっかい 日本語6(読解)	1	
	にほんご こうとうひょうげん 日本語6(口頭表現)	1	
	にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語6(文章表現)	1	
7	にほんご そうごう 日本語7(総合)	1	
	にほんご こい ぶんけいひょうげん 日本語7(語彙・句型表現)	1	
	にほんご ちょうかい 日本語7(聴解)	1	

7	にほんご 7 どっかい 日本語7 (読解)	1	はる あきがつき 春・秋学期 するがだい 駿河台キャンパス
	にほんご こうとうひょうげん 日本語7(口頭表現)	1	
	にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語7(文章表現)	1	
8	にほんご そうごう 日本語8(総合)	1	
	にほんご ごい ぶんけいひょうげん 日本語8(語彙・文型表現)	1	
	にほんご ちょうかい 日本語8 (聴解)	1	
	にほんご 7 どっかい 日本語8 (読解)	1	
	にほんご こうとうひょうげん 日本語8(口頭表現)	1	
	にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語8(文章表現)	1	

- (1) 「日本語1～3 (総合)」科目は、1週間に4回の授業があります。全ての授業に出なければなりません。半期14週で4単位です。
- (2) 「日本語4～6 (総合)」科目は、1週間に3回の授業があります。全ての授業に出なければなりません。半期14週で3単位です。
- (3) そのほかの科目は、1週間に1回の授業です。半期14週で1単位です。

2. Semester and Credit(s)

Level	Course	Credit(s)	Semester, Campus
1	Comprehensive Japanese 1	4	Spring, Fall Surugadai campus
2	Comprehensive Japanese 2	4	
3	Comprehensive Japanese 3	4	
4	Comprehensive Japanese 4	3	
	Japanese 4 (Reading)	1	
	Japanese 4 (Speaking)	1	
	Japanese 4 (Writing)	1	
5	Comprehensive Japanese 5	3	
	Japanese 5 (Reading)	1	
	Japanese 5 (Speaking)	1	
	Japanese 5 (Writing)	1	
6	Comprehensive Japanese 6	3	
	Japanese 6(Reading)	1	
	Japanese 6 (Speaking)	1	
	Japanese 6 (Writing)	1	
7	Comprehensive Japanese 7	1	
	Japanese 7 (Vocabulary, Grammatical expressions)	1	
	Japanese 7(Listening comprehension)	1	
	Japanese 7(Reading)	1	
	Japanese 7(Speaking)	1	
	Japanese 7(Writing)	1	
8	Comprehensive Japanese 8	1	
	Japanese 8 (Vocabulary, Grammatical expressions)	1	
	Japanese 8(Listening comprehension)	1	
	Japanese 8(Reading)	1	
	Japanese 8(Speaking)	1	
	Japanese 8(Writing)	1	

- (1) Comprehensive Japanese 1-3 have four classes per week. Students are required to attend all four classes. Each course is one semester (14 weeks). Students can earn four credits.
- (2) Comprehensive Japanese 4-6 have three classes per week. Students are required to attend all three classes. Each course is one semester (14 weeks). Students can earn three credits.
- (3) Other courses have one class per week. Each course is one semester (14 weeks). Students can earn one credit.

科目ナンバリングについて

2020年度のシラバスから、本学の科目ナンバリング制度による科目ナンバーを、各授業科目シラバスに付番しています。この科目ナンバリング導入の目的、概要及び構造については以下のとおりです。

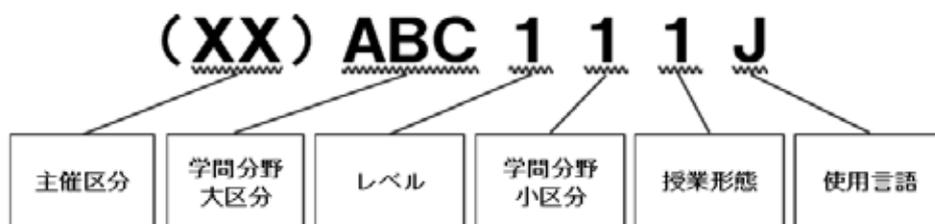
科目ナンバリング導入の目的

明治大学が開講する全ての授業科目を「学問分野」・「レベル」等で分類し、各々に科目ナンバーを付番することで、授業科目個々の学問的位置づけを示すことにより学生の計画的な学修への一助とすること、海外の大学との連携を容易とするためのツールとすること等を目的としています。

明治大学科目ナンバリングの概要及び構造

本大学が開講する全ての授業科目に、以下の科目ナンバリングコード定義に基づき、科目ナンバーを付番します。

<科目ナンバーの構造>



<各ナンバリングコードの定義>

- ① 主催区分コード
当該科目を開講する主催機関（学部・研究科・共通など）をアルファベット2文字で示しています。
- ② 学問分野 大区分コード
学問分野を本学が大きく区分した中で、当該科目が分類される学問分野をアルファベット3文字で示しています。
- ③ レベルコード
当該科目のレベルを数字1文字で示しています。
- ④ 学問分野小区分
本学が大区分として分類した学問分野の中で、さらに分類される分野を小区分として数字1文字で示しています。
- ⑤ 授業形態コード
当該授業の実施形態を数字1文字で示しています。
- ⑥ 使用言語コード
当該授業の教授における使用言語を英字1文字で示しています。

*詳細は、本学HPをご覧ください。

<https://www.meiji.ac.jp/koho/course-numbering/index.html>

Meiji University Course Numbering

Meiji University has introduced a subject numbering system for fiscal year 2019. The purpose of introducing course numbering and examples to utilize it are as follows.

Purpose of Introducing Course Numbering

The purpose is to help students learn in a structured way by classifying all the subjects offered at Meiji University depending on the academic field, level, etc., numbering each subject, and showing academic significance of each subject. In addition, the course numbering is intended to be a tool to facilitate cooperation with overseas universities.

Outline and Structure of Meiji University Course Numbering

All the subjects offered at Meiji University will be numbered based on the following definition of the course numbering code.

Definition of Course Numbering Code

(XX) ABC 1 1 1 J
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

① **Classification Code by Host Faculty**

The host institution (undergraduate school, graduate school, commonalities, etc.) offering the subject is shown in two alphabetic characters.

② **General Classification Code by Academic Field**

This is a general classification of the academic field, and each academic field is shown in three alphabetic characters.

③ **Level Code**

The level of classes to be taught is shown in one numeric character.

④ **Specific Classification Code by Academic Field**

This is a more detailed classification of each academic field classified as a general classification by Meiji University, and is shown in one numeric character as a specific classification.

⑤ **Class Type Code**

The form of classes is shown in one numeric character.

⑥ **Language Code**

The language used in classes is shown in one alphabetic character.

*To see the details, please look at our web site.

<https://www.meiji.ac.jp/cip/english/about/coursenumbering.html>

り しゅう せいせき
Ⅱ 履修・成績

Registration, Grades

1. 履修することができる人

交換留学生（学部生）で、日本語教育センターでプレースメントテストを受け、履修を

許可された人は履修することができます。

※大学院生で聴講を希望する人は、プレースメントテストを受けなければなりません。ク

ラス編成時に授業に支障をきたさないと判断され、許可された場合のみ、受講することができます（単位認定はありません）。

2. プレースメントテストについて

授業を受けたい人は、必ず春学期・秋学期の学期が始まる前にプレースメントテストを受

け、そこで決められたクラスで授業を受けてください。

3. 成績評価基準

成績はS・A・B・C・Fで表されます。S・A・B・Cが合格で、Fが不合格です。

ひょうか 評価	ひょうてん 評点	GP（グレードポイント）
S	100～90 ^{てん} 点	4
A	89～80 ^{てん} 点	3
B	79～70 ^{てん} 点	2
C	69～60 ^{てん} 点	1
F	60 ^{てん} 未満 （または未受験 ^{みじゆけん} ）	0

※学部によっては未受験をFではなく、Tと表す場合もあります。

1. Students who can register for “Japanese Language Program for International Students”

Undergraduate exchange students can register for classes provided by the Japanese Language Education Center. Class level is determined based on results of the placement test.

* Graduate students who wish to audit the Japanese Language class required to take placement test. Only authorized students can take the class if doing so does not hinder the class operation. (No credit are granted)

2. Placement test

Students who would like to enroll in the course need to take the placement test which will be conducted before the beginning of the Spring and Fall semesters. Students then have to register for classes which are provided by the Japanese Language Education Center.

3. Grades

Grades ranges from S to F. S, A, B, and C are passing grades, while F is

Grades	Description	Grade point
S	100~90	4
A	89~80	3
B	79~70	2
C	69~60	1
F	Under 60 (or have not taken the exam)	0

※Failure to take the test will result in a grade of “T” instead of “F” in some faculties.

4. 履修登録の流れについて

① プレースメント
テスト受験

- ① プレースメントテストを受けてください。
継続受講希望者は、必ずプレースメントテストを受けてください。実施時期は、継続希望者と新入生で異なります。継続受講希望者は1月下旬（春学期受講）及び7月下旬（秋学期受講）に実施します。新入生は3月下旬（春学期受講）及び9月上旬（秋学期受講）に実施します。

② レベル決定通知書
受け取り

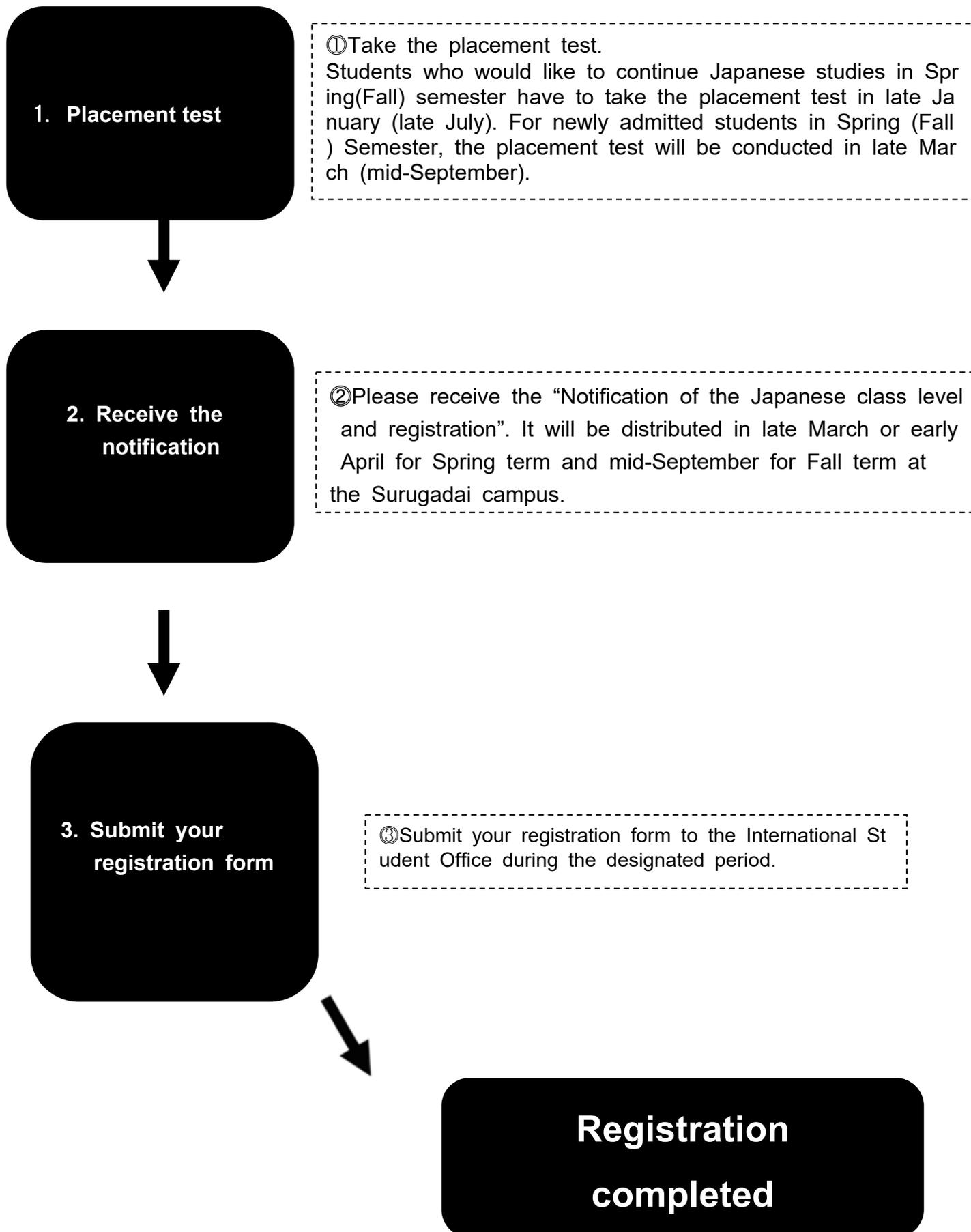
- ② 「留学生共通日本語レベル決定通知書」を受け取ってください。
春学期は3月下旬～4月上旬、秋学期は9月中旬に駿河台キャンパスで配付します。

③ 履修登録用
マークシートの
提出

- ③ 決められた期間内に、履修登録用のマークシートを国際教育事務室に出してください。

履修登録 完了

4. Registration procedure



5. 履修についての注意事項

- (1) 日本語の授業は日本語のレベル別に行われます。
- (2) 履修者は必ずプレースメントテストで決められたレベルの授業を受けてください。

なお、授業開始後に日本語教育センターがクラスの変更を指示する場合があります。

日本語教育センターの指示に従ってください。

- (3) 次の学期に上のレベルに進むためには、履修登録した科目の単位を修得しなければなりません。
- (4) 許可された科目以外の科目を履修することはできません。
- (5) 一度単位を修得した科目をもう一度履修することはできません。
- (6) 各クラスの定員は15名程度です。

- (7) 「日本語1～8」の授業の一環として、各学期1回のフィールドワークが行われます。

フィールドワークは1・2時限連続で行われます。行き先は授業の中でお知らせし

ます。事前学習、事後学習を含め、積極的に取り組んでください。

5. Notice regarding registration

- (1) Japanese courses will be offered in a learning level.
- (2) Students must take the class provided by the Japanese Language Education Center based on the results of the placement test. Japanese Language Education Center may ask students to change the class after the course starts. Please follow the instruction of Japanese Language Education Center.
- (3) In order to take upper-level class(es) in the following semester, students need to earn credits of the course for which they registered.
- (4) Students cannot take classes other than those permitted by the Japanese Language Education Center.
- (5) Student cannot register for courses for which they have already received credit.
- (6) The maximum enrollment number for each course is shown approximately 15 students
- (7) Fieldwork will be held once per term for two consecutive periods. Details of the field work will be announced in class. Some preparation for and follow-up study will be require as well.

6. 留学生共通日本語についてのFAQ

Q1: インターネットを使って履修登録ができますか？

A1: いいえ、できません。決められた期間内に、履修登録用のマークシートを国際教育事務室に出してください。

Q2: 留学生共通日本語は他の科目と履修登録の方法が違いますが、履修登録用のマークシートを国際教育事務室に出すだけでいいですか？

A2: はい、そうです。後で、自分の時間割を必ず確認して、間違いがあれば早めに国際教育事務室に伝えてください。

Q3: 一度単位を修得した科目を、もう一度履修することはできますか？

A3: いいえ、できません。

Q4: 履修登録をした後に、授業を取り消すことができますか？

A4: いいえ、原則として取り消しはできません。よく考えてから履修登録をしてください。

Q5: 2時限目にゼミを履修しています。フィールドワークの日はどうすればいいですか？

A5: 授業担当の先生に、相談してください。

Q6: 日本語の授業に関して聞きたいことや困ったことがあったら、どうすればいいですか？

A6: 日本語教育センター（国際教育事務室）の日本語授業コーディネーターの先生のところでも相談してください。

6. FAQ regarding “Japanese Language Program for International Students”

Q1 : Can I register for Japanese courses online?

A1 : No, you cannot register online. Please submit the registration form to the International Student Office by the deadline.

Q2 : The procedure to make the registration of the Japanese Course is different from other courses. Do I only have to submit the registration form to International Student Office?

A2 : Yes, registration will be completed by submitting the registration form. Please confirm the time table and if you have any inquiries, please let us know quickly.

Q3 : Can I register again for a course for which I have already earned credit?

A3 : No, you cannot take the course again once you obtained the credit.

Q4 : Can I cancel the course after registration?

A4 : No.

Q5 : On the fieldwork day, I have a class conflict 2nd period. What should I do?

A5 : Please consult the lecturer.

Q6 : What shall I do if I have inquiries regarding the Japanese studies?

A6 : Please consult with the coordinator of the program. Please visit the Japanese Language Education Center (International Student Office).

じゅ ぎょう ない よう
Ⅲ 授業内容

Syllabus

にほんご
Ⅲ—I 日本語1～8
Japanese 1-8

じゅぎょう
授業コーディネーター いもとみほ
井本美穂

日本語1

Japanese 1

Japanese 1 Course Numbering : (JE) LAN 181J	Spring, Fall semester	Surugadai Campus 4 Classes per week	4 credits	Year 1-4	Lecturer name
					Decided after the placement test
Course outline and attainment target					
Japanese 1 is an introductory course for students with little to no previous experience studying Japanese. This class is the first of three introductory level classes. The focus of this class is for students to be able to communicate in Japanese about themselves and daily life. Contents of this class will be primarily given in Japanese.					
Course Content					
1 Introduction 2-13 Lessons 14 Review 1 15-20 Lessons 21, 22 Field Work 23~28 Lessons 29 Review 2 30-41 Lessons 42 Review 3 43-54 Lessons 55 Review 4 56 a: Final Examination b:Review 5					
Requirements					
Students should practice reading and writing hiragana and katakana before the first class. Students will be required to attend all four classes a week. Students must attend at least 85% of classes. Credits are given to students who have attended classes at least 85%.					
Course Preparations					
Students will be required to prepare for class and complete assignments after class as instructed. Approximately six hours of self-study expected per week.					
Textbook(s)					
<i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I げんき I [3rd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I Work Book げんき Iワークブック [3rd edition],(The Japan Times)</i>					
Reference Book(s)					
Details to be given during class					
Grading and Evaluation					
Final Exam and Tests 60%, Continuous Assessment 40% (daily quizzes, homework, class participation)					
Others					
Students are expected to attend <u>all</u> classes. Absence without due cause was not permitted. There is a possibility that schedule may be modified. This class includes field work. To better grasp Japanese language and culture, make a concerted effort to participate in such activities including both preparation and summarization.					

日本語2

Japanese 2

Japanese 2 Course Numbering : (JE) LAN 181J	Spring, Fall semester	Surugadai Campus 4 Classes per week	4 credits	Year 1-4	Lecturer name
					Decided after the placement test
Course outline and attainment target					
Japanese 2 is for students who have completed half of introductory Japanese. This class is the second of three introductory level classes. The focus of this class is to learn to basic communication in daily life. Contents of this class will be primarily given in Japanese.					
Course Content					
1 Introduction 2 Review Check (Genki I chapter 1-9) 3-18 Lessons 19 Review 1 20 Lesson 21, 22 Field Work 23-37 Lessons 38 Review 2 39-54 Lessons 55 Review 3 56 a: Final Examination b: Review 4					
Requirements					
Students should practice reading and writing hiragana and katakana before the first class. Students will be required to attend all four classes a week. Students must attend at least 85% of classes. Credits are given to students who have attended classes at least 85%.					
Course Preparations					
Students will be required to prepare for class and complete assignments after class as instructed. Approximately six hours of self-study expected per week.					
Textbook(s)					
<i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I げんき I [3rd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I Work Book げんき I ワークブック [3rd edition], (The Japan Times)</i> Spring semester <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II げんき II [2nd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II Work Book げんき II ワークブック [2nd edition], (The Japan Times)</i> Fall semester <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II げんき II [3rd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II Work Book げんき II ワークブック [3rd edition], (The Japan Times)</i>					
Reference Book(s)					
Details to be given during class					
Grading and Evaluation					
Final Exam and Tests 60%, Continuous Assessment 40% (daily quizzes, homework, class participation)					
Others					
Students are expected to attend <u>all</u> classes. Absence without due cause was not permitted. There is a possibility that schedule may be modified. This class includes field work. To better grasp Japanese language and culture, make a concerted effort to participate in such activities including both preparation and summarization.					

日本語3
Japanese 3

Japanese 3 Course Numbering : (JE) LAN 181J	Spring, Fall semester	Surugadai Campus 4 Classes per week	4 credits	Year 1-4	Lecturer name
					Decided after the placement test
Course outline and attainment target					
Japanese 3 is for students who have completed 75% of introductory Japanese. This class is the third of three introductory level classes and will summarize introductory Japanese. Upon completion of this class, students will be able to use Japanese in daily life, talk, and write about themselves. Contents of this class will be primarily given in Japanese.					
Course Content					
1 Introduction 2 Review Check (Genki I, Genki II Lesson 13-17) 3-18 Lessons 19 Review 1 20 Lesson 21, 22 Field Work 23-37 Lessons 38 Review 2 39-54 Lessons 55 Review 3 56 a: Final Examination b: Review 4					
Requirements					
Students should practice reading and writing hiragana and katakana before the first class. Students will be required to attend all four classes a week. Students should understand contents of Japanese 1 and Japanese 2 classes. Students must attend at least 85% of classes. Credits are given to students who have attended classes at least 85%.					
Course Preparations					
Students will be required to prepare for class and complete assignments after class as instructed. Approximately six hours of self-study expected per week.					
Textbook(s)					
Spring semester <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II げんき II [2nd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II Work Book げんき II ワークブック [2nd edition], (The Japan Times)</i> Fall semester <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II げんき II [3rd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI II Work Book げんき II ワークブック [3rd edition], (The Japan Times)</i> 『BASIC KANJI WORKBOOK ^{つか} ^み ^{かんじ} ^{ごい} ^{おおがみともはる} ^{しみずゆり} ^{ほんじんしゃ} 使って身につく漢字×語彙1』, 大神智春・清水百合, (凡人社) 『短期集中 ^{たんきしゅうちゅう} ^{しよきゅうにほんごぶんぽう} ^{そう} ^{ともまつえつこ} ^{わぐりまさこ} ^{ちよ} 初級日本語文法 総まとめポイント20』, 友松悦子・和栗雅子著, (スリーエーネットワーク)					
Reference Book(s)					
<i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I げんき I [3rd edition], (The Japan Times)</i> <i>An Integrated Course in Elementary Japanese GENKI I Work Book げんき I ワークブック [3rd edition], (The Japan Times)</i> 『新装版日本語集中 ^{しんそうばんにほんごしゅうちゅう} ^{ほしのけいこ} ^{えんどうあいこ} トレーニング』, 星野恵子・遠藤藍子 (アルク)					

Grading and Evaluation

Final Exam and Tests 60%,
Continuous Assessment 40% (daily quizzes, homework, class participation)

Others

Students are expected to attend all classes.

Absence without due cause was not permitted.

There is a possibility that schedule may be modified.

This class includes field work. To better grasp Japanese language and culture, make a concerted effort to participate in such activities including both preparation and summarization.

日本語4

にほんご そうごう 日本語4 (総合) かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J	はる あきがつき 春・秋学期	するがだい しゅう かい 駿河台: 週 3回	たんい 3単位	ねん 1~4年	たんとうしや 担当者 プレースメントテスト後に確定
じゅぎょう がいよう とうたつもくひょう 授業の概要・到達目標					
<p>ちゅうきゅうぜんはん がくせい たいしゅう おも きょうかしょ じょうきゅう しゅうぽん ぜんはん 中級前半レベルの学生を対象に、主に教科書『上級へのとびら』(くろしお出版)の前半</p> <p>ぶぶん つか にほんご そうごうのうりよく もんだい ぶぶん かくにん しゅう かい しゅうちゅうてき 部分を使って、日本語の総合能力について問題となる部分を確認しながら、週3回の集中的な</p> <p>れんしゅう にほんごのうりよく たか じゅぎょう ちゅうきゅう ぶんけい ひょうげん ごいとう しゅうとく 練習により日本語能力を高めます。この授業では、中級レベルの文型・表現・語彙等の習得</p> <p>ふく にほんご そうごうてき りかい うんよう もくひょう じゅぎょう きょういん たんとう を含む日本語の総合的な理解と運用を目標とします。授業は3人の教員が担当します。</p>					
じゅぎょうないよう 授業内容					
<p>じゅぎょう きほんてき い か たち すず だい かい せつめい 授業は基本的に以下のような形で進めます。くわしいことは第1回のイントロダクションで説明します。</p> <p>だい かい 第1回: a: イントロダクション b: 国際交流ラウンジ・書店見学</p> <p>だい かい 第2~13回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第14回: 復習</p> <p>だい かい 第15回: a: まとめ (第1回) b: 復習</p> <p>だい かい 第16回: フィールドワーク</p> <p>だい かい 第17~27回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第28回: 復習</p> <p>だい かい 第29回: a: まとめ (第2回) b: 復習</p> <p>だい かい 第30~40回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第41回: 復習</p> <p>だい かい 第42回: a: 試験 b: 総復習</p>					
りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意					
しゅう かい じゅぎょう しゅつせき 週3回の授業すべてに出席しなければなりません。					

じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうとう ないよう
準備学習(予習・復習等)の内容

こうかてき がくしゅう すす よしゅうふくしゅう じゅうぶん おこな
効果的に学習を進めるために、予習復習を十分に行ってください。

よしゅう まいかい ぶん じかん しんこうひょう み がくしゅうないよう たんご いみ よ かた しら
予習：毎回30分～1時間 進行表を見て、学習内容のページの単語の意味や読み方を調べる。

ぶんぼう せつめい れいぶん よ たんご じゅんび
文法ノートの説明と例文を読む。単語テストの準備をする。

ふくしゅう まいかい ぶん じかん かい しじ しゅくだい ぶんぼう きにゅう がくしゅうこうもく せいり
復習：毎回30分～1時間 その回に指示された宿題や文法プリントの記入。学習項目の整理。

きょうかしょ
教科書

『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』, くろしお出版, 岡まゆみ 他著

さんこうしょ
参考書

ひつよう じゅぎょう とき しょうかい
必要があれば、授業の時に紹介します。

きょうかしょ ふくきょうざい さんこう
教科書には副教材もあります。こちらも参考にしてください。

○『上級へのとびら きたえよう漢字力 上級へつなげる基礎漢字800』, くろしお出版

○『上級へのとびら これ以身につく文法力』, くろしお出版

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

かいおこな しけん けつか へいじょうてん しょう かだい ていしゅつ じゅぎょう とく ひょうか
3回行われる試験の結果と平常点(小テスト, 課題の提出, 授業への取り組み)により評価を
だ
出します。

しゅつせき いじょう ひょうか だ
出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

た
その他

じゅぎょう およ ないよう へんこう かのうせい
授業のスケジュール及び内容は変更する可能性があります。

にちじょうてき のうりよく だいがく べんがく ひつよう どっかいのうりよく ごい ひょうげん
日常的なコミュニケーション能力だけでなく、大学での勉学に必要な読解能力や語彙・表現

のうりよく じゅうし
能力などを重視します。

たか にほんごのうりよくしけん ごうかく めざ
より高いレベルの日本語能力試験の合格も目指してください。

じゅぎょう ふく ふか にほん にほんご りかい きちょう きかい じぜん
この授業はフィールドワークを含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、事前

じゅんび ふく せつきよくてき とく
準備を含め、積極的に取り組んでください。

にほんご 日本語4-1 (読解) かもく 科目ナンバー：(JE) LAN181J	はる あきがつき 春・秋学期	するがだい しゅう かい 駿河台：週1回	たんい 1単位	1～4年	たんとうしや 担当者 プレースメントテス ト後に確定
じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標					
<p> ちゅうきゅう レベルの受講生を対象とした読解を中心に進めていく授業です。読み物を通して日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につけ、自分の意見、感想をクラスで交換し、またそれを文章で表現し、総合的な日本語力を身につけるとともに読むことを楽しむのを目標とします。 </p>					
じゅぎょうないよう 授業内容					
<p> だい かい 第1回：イントロダクション だい かい よ もの 第2回：読み物 (1) だい かい よ もの しょう 第3回：読み物 (2) 小テスト だい かい よ もの 第4回：読み物 (2) だい かい よ もの しょう 第5回：読み物 (3) 小テスト だい かい よ もの 第6回：読み物 (3) だい かい よ もの しょう 第7回：読み物 (4) 小テスト だい かい よ もの 第8回：読み物 (4) だい かい よ もの しょう 第9回：読み物 (5) 小テスト だい かい よ もの 第10回：読み物 (5) だい かい よ もの しょう 第11回：読み物 (6) 小テスト だい かい よ もの 第12回：読み物 (6) だい かい よ もの しょう 第13回：読み物 (7) 小テスト だい かい よ もの ふ かえり 第14回：読み物 (7) 振り返り </p>					
りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意					
よ もの の トピックに関する背景知識などの情報收拾を宿題にします。自主的におこなってください。					

<p>じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>よ もの かん ないようりかい しつもん こた いけん かんそう ぶんしょう か かだい しゅくだい だ 読み物に関する内容理解の質問に答える，意見・感想を文章で書く，という課題を宿題として出します。 よ もの で ことば ひょうげん ふくしゅうしゅう 読み物に出てきた言葉，表現の復習小テストがあります。</p>
<p>きょうかしょ 教科書</p>
<p>どっかいげんせん べつ しみずまさゆき しもこおりあさこ おきななかあきこちよ ぼんじんしゃ えん ぜい 『読解厳選テーマ別25+10』清水正幸，下郡麻子，沖中晃子著 凡人社 2200円＋税</p>
<p>さんこうしょ 参考書</p>
<p>じゅぎょう じ ひつよう おう しょうかい 授業時に必要に応じて紹介します。</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>かだい たっせいど 40% 課題の達成度 しょう 40% 小テスト へいじょうてん じゅぎょう きんかど こうげんど 20% 平常点（授業への参加度，貢献度） しゅつせき いじょう ひょうか だ 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>じゅぎょう じゅこうせい にんずう へんこう 授業のスケジュールは受講生の人数などにより変更することがあります。 じゅぎょう にほんご そうごう じゅぎょう じゅんび ふく ふか この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて，フィールドワークやその準備を含みます。より深 くにほん にほんご りかい きちよう きかい せっきよくてき と く く日本や日本語を理解する貴重な機会として，積極的に取り組んでください。</p>

<p>にほんご 日本語4-2 (読解)</p> <p>かまく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台: 週 1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1~4年</p>	<p>たんとうしや 担当者</p> <p>プレースメントテス ト後に確定</p>
---	---------------------------	-----------------------------------	--------------------	-------------	--

じゆぎょう がいよう どうたつもくひょう
授業の概要・到達目標

ちゆうきゅう ぜんはん がくせい たいしゅう ちゆうきゅう にほんご よ かんじ よ か
中級レベル前半の学生を対象とし、中級レベルの日本語を読みこなすための漢字の読み書きを
れんしゅう ちゆうきゅう かんじ がくしゅう くわ きしゅう しょきゅう かんじ ふくしゅう かくじつ み
練習します。中級レベル漢字の学習に加え、既習である初級レベルの漢字も復習し、確実に身
につけることを目指します。大学での勉強に必要な日本語読解力を伸ばすためには漢字の運用能力
はかせません。「読む」「書く」ことを中心に学びますが、語彙を増やすことにより、他の技能「話す」
「聞く」ための能力も養成し、総合的日本語力の向上を目指します。

じゆぎょうないよう
授業内容

- だい かい
第1回: イントロダクション (漢字既習度についてのチェック, 授業案内と自己紹介)
- だい かい かんじれんしゅう (1)
第2回: 漢字練習 (1)
- だい かい かんじれんしゅう しょう (2)
第3回: 漢字練習 (2) 小テスト
- だい かい かんじれんしゅう (3)
第4回: 漢字練習 (3)
- だい かい かんじれんしゅう しょう (4)
第5回: 漢字練習 (4) 小テスト
- だい かい かんじれんしゅう (5)
第6回: 漢字練習 (5)
- だい かい かんじれんしゅう しょう (6)
第7回: 漢字練習 (6) 小テスト
- だい かい ふくしゅう しけん
第8回: a: 復習, b: 試験
- だい かい かんじれんしゅう (7)
第9回: 漢字練習 (7)
- だい かい かんじれんしゅう しょう (8)
第10回: 漢字練習 (8) 小テスト
- だい かい かんじれんしゅう (9)
第11回: 漢字練習 (9)
- だい かい かんじれんしゅう しょう (10)
第12回: 漢字練習 (10) 小テスト
- だい かい かんじれんしゅう (11)
第13回: 漢字練習 (11)
- だい かい しょう ふくしゅう しけん
第14回: a: 小テスト, 復習, b: 試験

履修上の注意

授業では、読み物を読み、応用練習もするので、漢字の読み練習や書き練習が宿題になることもあります。宿題は必ずしてください。

準備学習（予習・復習等）の内容

授業前の準備および授業後の復習として、30分～1時間漢字の読み書き練習を十分にしてください。また、練習した漢字や語彙は、クラスの外で、日本語の文を書いたり日本語で交流したりする際にも積極的に使ってください。

教科書

『BASIC KANJI BOOK』Vol.2 加納千恵子他著（凡人社）

参考書

『BASIC KANJI WORKBOOK 使って、身につく 漢字×語彙2』清水百合他著（凡人社）

成績評価の方法

小テストと課題（30%）、中間試験（20%）、期末試験（20%）、平常点（クラス活動への積極的参加）（30%）、出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

その他

授業のスケジュールおよび内容は変わることがあります。

この授業は総合の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。

<p>にほんご こうとうひょうげん 日本語4 (口頭表現)</p> <p>かもく 科目ナンバー：(JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台：週1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1～4年</p>	<p>たんとうしゅ 担当者</p> <p>プレースメントテスト後に確定</p>
<p>じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>ちゅうきゅうぜんはん がくせい たいしゅう ちゅうきゅう こうとうひょうげんりょく の 中級前半レベルの学生を対象とし、中級レベルの口頭表現力を伸ばします。</p> <p>とく だいがく べんがく ひつよう きほんぎのう しゅうとく もくひょう 特に大学での勉学に必要なプレゼンテーションやディスカッションの基本技能の習得を目標とします。</p>					
<p>じゅぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい 第1回：イントロダクション・レベルチェックなど。</p> <p>だい かい もの せつめい 第2回：物の説明をする①</p> <p>だい かい もの せつめい 第3回：物の説明をする②</p> <p>だい かい いらいひょうげん 第4回：依頼表現①</p> <p>だい かい いらいひょうげん 第5回：依頼表現②</p> <p>だい かい きよかもと 第6回：許可求め①</p> <p>だい かい きよかもと 第7回：許可求め②</p> <p>だい かい りゆうひょうげん 第8回：理由表現①</p> <p>だい かい りゆうひょうげん 第9回：理由表現②</p> <p>だい かい いけん い 第10回：意見を言う①</p> <p>だい かい いけん い 第11回：意見を言う② ゲストセッション</p> <p>だい かい 第12回：スピーチ①</p> <p>だい かい 第13回：スピーチ②</p> <p>だい かい 第14回：スピーチ③ ゲストセッション</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<ul style="list-style-type: none"> ・ペアワークやグループワークをたくさん行います。 ・日本人学生と交流しながら学ぶ、「ゲストセッション」もあります。 ・クラスメイトとよく協力して授業に参加してください。特別な理由がない限り、休まないでください。 					

じゆんびがくしゆう よしゆう ふくしゆうなど ないよう
準備学習 (予習・復習等) の内容

ひごろ にほんご かんが はな ころが
日頃から日本語で考え、話すように心掛けてください。

よしゆう ないよう かい こと じゆぎょう なか ぐたいき しじ
予習の内容は、回によって異なるので授業の中で具体的に指示します。

ふくしゆう じゆぎょう まな ごい ひょうげん はつおんとう かくにん もと
復習として、授業で学んだ語彙・表現・発音等の確認をすることを求めます。

きょうかしょ
教科書

きょうざい はいふ
プリント教材を配布します。

さんこうしょ
参考書

とく
特になし。

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

へいじょうてん じゆぎょう とく しゆくだい かい びょうか
平常点 (授業への取り組み・宿題) (60%) , 課題 (40%) により評価します。

しゅつせき いじょう ひょうか だ
出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

た
その他

へんこう かとうせい
スケジュールは変更する可能性があります。

じゆぎょう にほんご そうごう じゆぎょう じゆんび ふく ふか
この授業は「日本語 (総合)」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く

にほん にほんご りかい きちよう きかい じぜんじゆんび ふく せつきよくてき とく
日本や日本語を理解する貴重な機会として、事前準備を含め、積極的に取り組んでください。

<p>にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語4 (文章表現)</p> <p>かちく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台: 週1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1~4年</p>	<p>たんとうしゅ 担当者</p> <p>プレースメントテスト後に確定</p>
<p>じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>しよきゅうぶんけい がくしゅう お がくせい たいしゅう にほんご ぶんしょう か きそちしき 初級文型の学習を終えたレベルの学生を対象とします。日本語で文章を書くときの基礎知識と、</p> <p>ちゅうきゅう ぶんぼう ひょうげん がくしゅう うんようれんしゅう さくぶん か ていしゅつ しよきゅう まな 中級レベルの文法や表現を学習し、その運用練習として作文を書いて提出します。初級で学</p> <p>ぶんけい ただ つか だいがくせいかつ ひつよう ぶんしょう てきせつ か もくひょう んだ文型を正しく使い、大学生活で必要な、まとまった文章が適切に書けるようになることを目標と しています。</p>					
<p>じゅぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい 第1回: a. イントロダクション</p> <p>あた じゅぎょうない さくぶん か b. 与えられたテーマで授業内に作文を書く。</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第2回: 作文練習 (1)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第3回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第4回: 作文練習 (2)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第5回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第6回: 作文練習 (3)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第7回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第8回: 作文練習 (4)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第9回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第10回: 作文練習 (5)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第11回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第12回: 作文練習 (6)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第13回: 問題の解決</p> <p>だい かい ふくしゅう 第14回: 復習・まとめ</p>					

<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>
<p>じゅぎょう さくぶん かん いけんこうかん こうとうほっぴょう おこな せつきよくてき さんか 授業では作文に関する意見交換や口頭発表も行うため、積極的に参加してください。</p>
<p>じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>じ た どう し う み など しよきゅうぶんけい じしん ぼあい かいこうまえ ふくしゅう 自他動詞や受け身など、初級文型に自信がない場合は、開講前に復習しておいてください。</p> <p>なお さくぶん よ かん ぶんぼう ひょうき まちが かくにん 直された作文はよく読み返し、文法、表記の間違いを確認してください。</p>
<p>きょうかしよ 教科書</p>
<p>きょうざい はいふ プリント教材を配布します。</p>
<p>さんこうしょ 参考書</p>
<p>まな 『学ぼう！にほんご作文練習帳』 初中級 にほんごきょういくきょうざいかいはいんかい せんもんきょういくしゅつぽん 『大学・大学院 留学生の日本語 ②作文編』 アルク</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>へいじょうてん じゅぎょう と く さくぶんていしゅつ 平常点（授業への取り組み）30%，作文提出 70%</p> <p>しゅつせき いじょう ひょうか だ 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>じゅぎょう にほんご そうごう じゅぎょう じゅんび ふく この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせてフィールドワークやその準備を含みます。</p> <p>ふか にほん にほんご りかい きちよう きかい せつきよくてき と く より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。</p>

日本語5

にほんご そうごう 日本語5 (総合) かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J	はる あきがつき 春・秋学期	するがだい しゅう かい 駿河台: 週 3回	たんい 3単位	ねん 1~4年	たんとしゅ 担当者 プレースメントテスト後に確定
じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標					
<p>ちゅうきゅうぜんはん がくせい たいしゅう おも きょうかしょ じょうきゅう しゅつぱん こうはん 中級前半レベルの学生を対象に、主に教科書『上級へのとびら』(くろしお出版)の後半</p> <p>ぶぶん つか にほんご そうごうのうりよく もんだい ぶぶん かくにん しゅう かい しゅうちゅうてき 部分を使って、日本語の総合能力について問題となる部分を確認しながら、週3回の集中的な</p> <p>れんしゅう にほんごのうりよく たか じゅぎょう ちゅうきゅう ぶんけい ひょうげん ごいとう しゅうとく 練習により日本語能力を高めます。この授業では、中級レベルの文型・表現・語彙等の習得</p> <p>ふく にほんご そうごうてき りかい うんよう もくひょう じゅぎょう にん きょういん たんとう を含む日本語の総合的な理解と運用を目標とします。授業は3人の教員が担当します。</p>					
じゅぎょうないよう 授業内容					
<p>じゅぎょう きほんてき いか かたち すす だい かい せつめい 授業は基本的に以下のような形で進めます。くわしいことは第1回のイントロダクションで説明します。</p> <p>だい かい 第1回: a:イントロダクション b: 国際交流ラウンジ・書店見学</p> <p>だい かい 第2~13回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第14回: 復習</p> <p>だい かい 第15回: a:まとめ(第1回) b: 復習</p> <p>だい かい 第16回: フィールドワーク</p> <p>だい かい 第17~27回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第28回: 復習</p> <p>だい かい 第29回: a:まとめ(第2回) b: 復習</p> <p>だい かい 第30~40回: テキストレッスン</p> <p>だい かい 第41回: 復習</p> <p>だい かい 第42回: a:試験 b: 総復習</p>					
りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意					
しゅう かい じゅぎょう しゅつせき 週3回の授業すべてに出席しなければなりません。					

じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうとう ないよう
準備学習(予習・復習等)の内容

こうかてき がくしゅう すす よしゅうふくしゅう じゅうぶん おこな
効果的に学習を進めるために、予習復習を十分に行ってください。

よしゅう まいかい ぶん じかん しんこうひょう み がくしゅうないよう たんご いみ よ かた しら
予習：毎回30分～1時間 進行表を見て、学習内容のページの単語の意味や読み方を調べる。

ぶんぼう せつめい れいぶん よ たんご じゅんび
文法ノートの説明と例文を読む。単語テストの準備をする。

ふくしゅう まいかい ぶん じかん かい し じ しゅくだい ぶんぼう きにゅう がくしゅうこうもく せいり
復習：毎回30分～1時間 その回に指示された宿題や文法プリントの記入。学習項目の整理。

きょうかしょ
教科書

『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級へのとびら』、くろしお出版、岡まゆみ 他著

さんこうしょ
参考書

ひつよう じゅぎょう とき しょうかい
必要があれば、授業の時に紹介します。

きょうかしょ ふくきょうざい さんこう
教科書には副教材もあります。こちらも参考にしてください。

○『上級へのとびら きたえよう漢字力 上級へつなげる基礎漢字800』、くろしお出版

○『上級へのとびら これで身につく文法力』、くろしお出版

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

かいおこな しけん けつか へいじょうてん しょう かだい ていしゅつ じゅぎょう と く ひょうか
3回行われる試験の結果と平常点(小テスト、課題の提出、授業への取り組み)により評価
を出します。

しゅつせき いじょう ひょうか だ
出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

た
その他

じゅぎょう およ ないよう へんこう かのうせい
授業のスケジュール及び内容は変更する可能性があります。

にちじょうてき のうりよく だいがく べんがく ひつよう どっかいのうりよく ごい ひょうげん
日常的なコミュニケーション能力だけでなく、大学での勉学に必要な読解能力や語彙・表現

のうりよく じゅうし
能力などを重視します。

たか にほんごのうりよくしけん ごうかく めざ
より高いレベルの日本語能力試験の合格も目指してください。

じゅぎょう ふく ふか にほん にほんご りかい きちょう きかい じぜん
この授業はフィールドワークを含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、事前

じゅんび ふく せつきよくてき と く
準備を含め、積極的に取り組んでください。

にほんご だっかい 日本語5 (読解) かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J	はる あきがつき 春・秋学期	するがだい しゅう かい 駿河台: 週1回	たんい 1単位	1~4年 1~4年	たんとししゅ 担当者 プレースメントテスト後に確定
じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標					
<p> ほん ちゅうきゅうぜんはん がくせい たいしゅう にほんごがくしゅう なか とく よ り かい だっかい 本クラスは、中級前半の学生を対象にし、日本語学習の中でも特に「読んで理解する (=読解)」 </p> <p> に フォーカスします。だっかいりょく かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう ぶんしょう にフォーカスします。読解力をあげるためには、漢字・語彙・文法表現などの学習だけでなく、文章 </p> <p> に あらわ か て い と よ と り かい ちから ひつよう に表れている書き手の意図やメッセージを読み取り、理解する力も必要です。クラスではいろいろなタイ </p> <p> プの日本語の文章を読みながら漢字・語彙・文法表現などを学習し、さらに文中の含意を読み取り、 </p> <p> かくにん あ 確認し合います。 </p> <p> どうたつもくひょう (到達目標) </p> <p> せいかつ ばめん ひつよう にほんご よ ぶんしょう だっかい よ もの 生活の場面で必要な日本語の「読み」からアカデミックな文章の「読解」までと、読み物のレベルをアッ </p> <p> プしていき、ちゅうきゅうこうはん じょうきゅう だっかいりょく こうじょう めざ プしていき、中級後半、そして上級へと読解力の向上を目指します。 </p>					
じゅぎょうないよう 授業内容					
<p> だい かい 第1回: イントロダクション </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第2回: テキスト (1) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第3回: テキスト (1) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第4回: テキスト (2) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第5回: テキスト (2) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第6回: テキスト (3) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第7回: テキスト (3) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第8回: テキスト (4) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第9回: テキスト (4) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第10回: テキスト (5) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第11回: テキスト (5) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい だっかい かんじ ごい ぶんぼうひょうげん がくしゅう 第12回: テキスト (6) 読解 — 漢字・語彙・文法表現を学習 </p> <p> だい かい ないよう よ と 第13回: テキスト (6) 内容のメインポイントを読み取る </p> <p> だい かい しけん どう 第14回: a:試験 もしくは まとめ等 </p> <p> しけん せいとうかいせつ しけんどう b:試験の正答解説 もしくは 試験等 </p>					

<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>
<p>こうぎ う み じゅぎょう ぎもん しつもん ぼあい せっきょくてき ほうげん 「講義を受ける」だけの受け身の授業ではありません。疑問や質問などがある場合は積極的に発言して ください。また、せんせい ちが いけん も とき じぶん かんが あら 先生やクラスメンバーとは違う意見を持っている時、自分の考えをはっきり表わすことも このクラスではたいせつ 大切です。 じゅう じしょ つか じしょ も クラスでは自由に辞書が使えます。辞書を持ってきてください。</p>
<p>じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうとう ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>よしゅう ふくしゅう ひつよう ぼあい せんせい じゅぎょうちゅう しじ お ないよう 予習・復習が必要な場合は、先生が授業中に指示を出します。また、クラスで終わらなかった内容が しゅくだい 宿題になることもあります。</p>
<p>きょうかしょ 教科書</p>
<p>はいふ プリントを配布します。</p>
<p>さんこうしょ 参考書</p>
<p>かいこうじ あんない 開講時に案内します。</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>よ もの しょう およ かい きまつしけん じゅぎょう さんかど へいじょうてん 読み物ごとの小テスト及び課題（50%）、期末試験（30%）、授業への参加度および平常点（20 %）によりひょうか 評価します。 しゅつせき いじょう ひょうか だ 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>じゅぎょう およ ないよう へんこう かのうせい 授業のスケジュール及び内容は、変更の可能性にあります。 じゅぎょう にほんご そうごう じゅぎょう じゅんび ふく ふか この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く にほん にほんご りかい きちよう きかい せっきょくてき とく 日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。</p>

<p>にほんご こうとうひょうげん 日本語5 (口頭表現)</p> <p>か もく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>する が だい しゅう かい 駿河台: 週 1回</p>	<p>たん い 1単位</p>	<p>1~4年</p>	<p>たんとうしや 担当者</p> <p>プレースメントテスト後に確定</p>
<p>じゆぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>ちゅうきゅう こうとうひょうげんりよく の とく だいがく ひつよう ぎのう 中級レベルの口頭表現力を伸ばします。特に大学で必要なプレゼンテーションやディスカッション技能の習得を目標とします。</p>					
<p>じゆぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい じ こしょうかい 第 1 回: イントロダクション, テキスト・ユニット1 自己紹介</p> <p>だい かい じ こしょうかい 第 2 回: テキスト・ユニット1 自己紹介</p> <p>だい かい 第 3 回: テキスト・ユニット2 インタビュー (1)</p> <p>だい かい 第 4 回: テキスト・ユニット2 インタビュー (2)</p> <p>だい かい 第 5 回: テキスト・ユニット2 インタビュー (3)</p> <p>だい かい ご い ひょうげん 第 6 回: 語彙と表現 (1)</p> <p>だい かい ご い ひょうげん 第 7 回: 語彙と表現 (2)</p> <p>だい かい 第 8 回: テキスト・ユニット3 スピーチ (1)</p> <p>だい かい 第 9 回: テキスト・ユニット3 スピーチ (2)</p> <p>だい かい 第 10 回: テキスト・ユニット5 ディスカッション (1)</p> <p>だい かい 第 11 回: テキスト・ユニット5 ディスカッション (2)</p> <p>だい かい 第 12 回: テキスト・ユニット5 ディスカッション (3)</p> <p>だい かい さいしゅうか だい 第 13 回: 最終課題について</p> <p>だい かい さいしゅうか だい はつびょう 第 14 回: 最終課題 (発表)</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<p>にほんじんがくせい きょうりよく せっきよくてき かつどう さんか かだい とく クラスメイトやゲストの日本人学生と協力し、積極的に活動に参加し、課題に取り組むこと。</p> <p>すべ じゆぎょう しゅつせき つと 全ての授業に出席できるように努めること。</p>					

じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう
準備学習（予習・復習等）の内容

インタビュー、スピーチ、ディスカッションでは、それぞれに適する宿題や課題、予習・復習が指示されます。毎週2時間から3時間の課外学習が必要です。

きょうかしょ
教科書

ちゅうきゅう にほんご ちょうせん ぼんじんしゃ くるさきのりこ へんちよ
『中級日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』, 凡人社, 黒崎典子 編著

さんこうしょ
参考書

ひつよう おう しりよう はいふ
必要に応じて、資料を配布します。

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

へいじょうてん じゅぎょう と く しゅくだい など かだい ひょうか しゅつせき
平常点（授業への取り組み・宿題・クイズ等）（60%）, 課題（40%）により評価します。出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

た
その他

じゅぎょう およ ないよう へんこう かのうせい
授業のスケジュール及び内容は変更する可能性があります。

じゅぎょう にほんご そうごう じゅぎょう じゅんび ふく ふか
この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く

にほん にほんご りかい きちよう きかい せつきよくてき と く
日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。

<p>にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語5 (文章表現)</p> <p>かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台: 週 1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1~4年</p>	<p>たんとうしや 担当者</p> <p>プレースメントテス ト後に確定</p>
<p>じゆぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>だいがく べんがく ひつよう さくぶんりやく たか ぶんしょう さくせい とき きほんてき てん かくにん せつめいぶん いけん 大学での勉学に必要な作文力を高めます。文章を作成する時の基本的な点を確認し、説明文、意見 ぶん 文やレポート、Eメールなどが適切に書けるようにします。</p>					
<p>じゆぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい じ こしょうかいぶん 第 1 回: イントロダクション・自己紹介文</p> <p>だい かい か なお 第 2 回: フィードバック・書き直し</p> <p>だい かい せいしよ か かた 第 3 回: 清書・メールの書き方</p> <p>だい かい さくぶんしょうかい さくぶん 第 4 回: 作文紹介・トピック作文①</p> <p>だい かい か なお 第 5 回: フィードバック・書き直し</p> <p>だい かい せいしよ ひょうげんれんしゅう 第 6 回: 清書・表現練習①</p> <p>だい かい さくぶんしょうかい さくぶん 第 7 回: 作文紹介・トピック作文②</p> <p>だい かい か なお 第 8 回: フィードバック・書き直し</p> <p>だい かい せいしよ ひょうげんれんしゅう 第 9 回: 清書・表現練習②</p> <p>だい かい さくぶんしょうかい さくぶん 第 10 回: 作文紹介・トピック作文③</p> <p>だい かい か なお 第 11 回: フィードバック・書き直し</p> <p>だい かい せいしよ ひょうげんれんしゅう 第 12 回: 清書・表現練習③</p> <p>だい かい ぶんしゅうづく 第 13 回: 文集作り①</p> <p>だい かい ぶんしゅうづく 第 14 回: 文集作り②, まとめ</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<p>じゆぎょう はっぴょう かつどう せつきよくてき さんか 授業では、ディスカッションや発表もあります。それらの活動に積極的に参加してください。また、 さくぶん ていしゆつ し き まも 作文の提出は締め切りを守ってください。</p>					

<p>じゆんびがくしゆう よしゆう ふくしゆうなど ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>なお さくぶん よ かえ ぶんぼう ひょうき まちが かくにん 直された作文はよく読み返し、文法、表記の間違いを確認してください。</p>
<p>きょうかしよ 教科書</p>
<p>きょうざい はいふ プリント教材を配布します。</p>
<p>さんこうしよ 参考書</p>
<p>とく 特になし。</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>さくぶんていしゆつ へいじょうてん ふだん じゆぎょう かつどう しゆくだい ひょうか 作文提出（70%）、平常点（普通の授業での活動、宿題）（30%）により評価します。</p> <p>しゆつせき いじょう ひょうか だ 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>じゆぎょう にほんご そうごう じゆぎょう じゆんび ふく ふか この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く</p> <p>にほん にほんご りかい きちよう きかい せつきよくてき とく 日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。</p>

日本語6

にほんご <small>そごう</small> 日本語6 (総合) かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J	はる <small>あきがつき</small> 春・秋学期	するがだい <small>しゅう かい</small> 駿河台: 週 3回	たんい 3単位	1~4年 <small>ねん</small>	たんとうしゅ 担当者 プレースメントテスト後に確定
じゅぎょう <small>がいよう</small> <small>とうたつもくひょう</small> 授業の概要・到達目標					
<p>ちゅうきゅう <small>がくせい</small> <small>たいしゅう</small> <small>きょうかしよ</small> <small>い</small> <small>そざい</small> <small>まな</small> <small>しん</small> <small>ちゅうきゅう</small> <small>じょうきゅう</small> <small>にほんご</small> 中級レベルの学生を対象に、教科書『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』 (The Japan Times) <small>つか</small> <small>にほんご</small> <small>そごうのうりよく</small> <small>もんだい</small> <small>ぶぶん</small> <small>かくにん</small> <small>しゅう かい</small> を使って、日本語の総合能力について問題となる部分を確認しながら、週3回の <small>しゅうちゅうてき</small> <small>れんしゅう</small> <small>にほんごのうりよく</small> <small>たか</small> <small>じゅぎょう</small> <small>きゅう</small> <small>ぶんけい</small> <small>ひょうげん</small> <small>ごい</small> 集中的な練習により日本語能力を高めめます。この授業では、中級レベルの文型・表現・語彙 <small>とう</small> <small>しゅうとく</small> <small>ふく</small> <small>にほんご</small> <small>そごうてき</small> <small>りかい</small> <small>うんよう</small> <small>もくひょう</small> <small>じゅぎょう</small> <small>にん</small> <small>きょういん</small> <small>たんとう</small> 等の習得を含む日本語の総合的な理解と運用を目標とします。授業は3人の教員が担当します。</p>					
じゅぎょうないよう 授業内容					
<p>じゅぎょう <small>きほんてき</small> <small>い か</small> <small>かたち</small> <small>すす</small> <small>だい かい</small> <small>せつめい</small> 授業は基本的に以下のような形で進めます。くわしいことは第1回のイントロダクションで説明しま す。</p> <p>だい <small>かい</small> 第1回: a:イントロダクション b: <small>こくさいこうりゅう</small> <small>しよてんけんがく</small> 国際交流ラウンジ・書店見学</p> <p>だい <small>かい</small> 第2~13回: テキストレッスン</p> <p>だい <small>かい</small> 第14回: <small>ふくしゅう</small> 復習</p> <p>だい <small>かい</small> 第15回: a:まとめ (第1回) b: <small>ふくしゅう</small> 復習</p> <p>だい <small>かい</small> 第16回: フィールドワーク</p> <p>だい <small>かい</small> 第17~27回: テキストレッスン</p> <p>だい <small>かい</small> 第28回: <small>ふくしゅう</small> 復習</p> <p>だい <small>かい</small> 第29回: a:まとめ (第2回) b: <small>ふくしゅう</small> 復習</p> <p>だい <small>かい</small> 第30~40回: テキストレッスン</p> <p>だい <small>かい</small> 第41回: <small>ふくしゅう</small> 復習</p> <p>だい <small>かい</small> 第42回: a: <small>しけん</small> <small>そうふくしゅう</small> 試験 b: 総復習</p>					
りしゅうじょう <small>ちゅうい</small> 履修上の注意					
<small>しゅう かい</small> <small>じゅぎょう</small> <small>しゅつせき</small> 週3回の授業すべてに出席しなければなりません。					

<p>じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうとう ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>こうかてき がくしゅう すす よしゅうふくしゅう じゅうぶん おこな 効果的に学習を進めるために、予習復習を十分に行ってください。</p> <p>よしゅう まいかい ふん じかん しんこうひょう み がくしゅうないよう たんご いみ よ かた しら 予習：毎回30分～1時間 進行表を見て、学習内容のページの単語の意味や読み方を調べる。</p> <p>じゅうようひょうげん ぶんぼう ご いれんしゅう せつめい れいぶん よ しょう じゅんび 重要表現、文法・語彙練習の説明と例文を読む。小テストの準備をする。</p> <p>ふくしゅう まいかい ふん じかん かい し じ しゅくだい ぶんぼう きにゅう がくしゅうこうもく せいり 復習：毎回30分～1時間 その回に指示された宿題や文法プリントの記入。学習項目の整理。</p>
<p>きょうかしょ 教科書</p>
<p>い そざい まな しん ちゅうきゅう じょうきゅう にほんご かまたおさむほかちよ 『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』, (The Japan Times), 鎌田修他著</p> <p>しん ちゅうきゅう じょうきゅう にほんご かまたおさむかんしゅう 『新・中級から上級への日本語 ワークブック』, (The Japan Times), 鎌田修監修</p>
<p>さんこうしょ 参考書</p>
<p>ひつよう じゅぎょう とし しょうかい 必要があれば、授業の時に紹介します。</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>かいおこな しけん けつか へいじょうてん しょう かだい ていしゅつ じゅぎょう と く ひょうか だ 3回行われる試験の結果と平常点（小テスト、課題の提出、授業への取り組み）により評価を出します。</p> <p>しゅつせき いじょう ひょうか だ 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>じゅぎょう およ ないよう へんこう かのうせい 授業のスケジュール及び内容は変更する可能性があります。</p> <p>にちじょうてき のうりょく だいがく べんがく ひつよう どうかいのうりょく ごい ひょうげんのうりょく 日常的なコミュニケーション能力だけでなく、大学での勉学に必要な読解能力や語彙・表現能力などを重視します。</p> <p>たか にほんごのうりょく しけん ごうかく めざ より高いレベルの日本語能力試験の合格も目指してください。</p> <p>じゅぎょう ふく ふか にほん にほんご りかい きちよう きかい じぜんじゅんび この授業はフィールドワークを含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、事前準備を含め、積極的に取り組んでください。</p>

<p>にほんご どのかい 日本語6 (読解)</p> <p>かもく 科目ナンバー：(JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台：週1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1～4年</p>	<p>たんとうしや 担当者</p> <p>プレースメントテス ト後に確定</p>
<p>じゆぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>ちゆうきゆう にほんご よ れんしゅう とく だいがく べんがく ひつよう にほんごどっかいりよく たか 中級レベルの日本語を読みこなす練習をします。特に大学での勉学に必要な日本語読解力を高め、</p> <p>ろんせつてき ぶんしょう よ ぎじゆつ み 論説的な文章を読む技術を身につけます。</p>					
<p>じゆぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい 第1回：イントロダクション・テキスト第1章 (1)</p> <p>だい かい 第2回：テキスト第1章 (2)</p> <p>だい かい 第3回：テキスト第2章 (1)</p> <p>だい かい 第4回：テキスト第2章 (2)</p> <p>だい かい 第5回：テキスト第3章 (1)</p> <p>だい かい 第6回：テキスト第3章 (2)</p> <p>だい かい 第7回：テスト</p> <p>だい かい 第8回：テキスト第4章</p> <p>だい かい 第9回：テキスト第5章 (1)</p> <p>だい かい 第10回：テキスト第5章 (2)</p> <p>だい かい 第11回：テキスト第6章 (1)</p> <p>だい かい 第12回：テキスト第6章 (2)</p> <p>だい かい 第13回：テキスト第7章</p> <p>だい かい 第14回：a:まとめ b:試験</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<p>せつきよくてき じゆぎょう さんか 積極的に授業に参加してください。</p>					
<p>じゆんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう 準備学習(予習・復習等)の内容</p>					
<p>ほんぶん について、わからない単語の意味を辞書で調べておいてください。復習としては、授業で よ 読んだテキストをもう一度読み返してください。</p>					

きょうかしょ
教科書

『留学生のためのストラテジーを使って学ぶ文章の読み方』スリーエーネットワーク、一橋大学
留学生センター

さんこうしょ
参考書

とく してい
特に指定しません。

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

しけん (40%) , じゅぎょうさんかど (60%) により評価します。

しゅつせき いじょう ひょうか だ
出席が2/3以上 でなければ評価は出しません。

た
その他

じゅぎょう ないよう へんこう か のうせい
授業のスケジュール・内容は変更される可能性があります。

この授業はフィールドワークを含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、事前準備

び ふく せっきよくてき と く
備を含め、積極的に取り組んでください。

<p>にほんご こうとうひょうげん 日本語6 (口頭表現)</p> <p>かまく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>する がだい しゅう かい 駿河台: 週 1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1～4年</p>	<p>たんとうしゅ 担当者</p> <p>プレースメントテ スト後に確定</p>
<p>じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>ちゅうきゅう こうとうひょうげんりよく の とく だいがく ひつよう ぎのう 中級レベルの口頭表現力を伸ばします。特に大学での必要なスピーチやディスカッション技能の</p> <p>しゅうとく もくひょう がくせいかくじ にほんご はな ひょうげん かだい さが とく 習得を目標とします。また、学生各自が日本語を話すことで表現してみたい課題を探して取り組みます。</p>					
<p>じゅぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい じ こしょうかい 第1回: イントロダクション, テキスト・ユニット1 自己紹介 (1)</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット1 自己紹介 (1) 第2回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット2 インタビュー (1) 第3回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット2 インタビュー (2) 第4回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット2 インタビュー (3) 第5回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット4 スピーチ (1) 第6回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット4 スピーチ (2) 第7回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット4 スピーチ (3) 第8回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット6 ディスカッション (1) 第9回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット6 ディスカッション (2) 第10回: 発音練習</p> <p>だい かい はつおんれんしゅう テキスト・ユニット6 ディスカッション (3) 第11回: 発音練習</p> <p>だい かい かくじ かだい とく 第12回: 各自の課題に取り組む (1)</p> <p>だい かい かくじ かだい とく 第13回: 各自の課題に取り組む (2)</p> <p>だい かい かくじ かだい とく 第14回: 各自の課題に取り組む (3)</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<p>じゅぎょうまえ よしゅう じゅぎょうご ふくしゅう かだい じゅんび じゅうぶん おこな 授業前の予習, 授業後の復習, 課題の準備を十分に行ってください。</p> <p>じぶんひとり た がくせい きょうりよく さぎょう おこな ばあい 自分一人だけでなく他の学生と協力して作業を行う場合もあります。</p>					

<p>じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう 準備学習（予習・復習等）の内容</p>
<p>インタビュー、スピーチ、ディスカッションのテーマは学生が考えます。テーマについては事前に図書館やインターネットなどを使ってよく調べ準備してください。</p>
<p>きょうかしょ 教科書</p>
<p>『中級日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』、凡人社、黒崎典子 編著</p>
<p>さんこうしょ 参考書</p>
<p>適宜コピー資料を配布します。</p>
<p>せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法</p>
<p>平常点（授業への取り組み・宿題）（60%）、課題（40%）により総合的に評価します。 出席が2/3以上でなければ評価は出しません。</p>
<p>た その他</p>
<p>授業のスケジュール及び内容は変更する可能性があります。 この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。</p>

<p>にほんご ぶんしょうひょうげん 日本語6 (文章表現)</p> <p>かもく 科目ナンバー: (JE) LAN181J</p>	<p>はる あきがつき 春・秋学期</p>	<p>するがだい しゅう かい 駿河台: 週1回</p>	<p>たんい 1単位</p>	<p>1~4年</p>	<p>たんとうしや 担当者</p> <p>プレースメントテスト後に確定</p>
<p>じゅぎょう がいよう どうたつもくひょう 授業の概要・到達目標</p>					
<p>ちゅうきゅう がくせい たいしゅう おう ぶんぼう ひょうげん がくしゅう だいがく べんがく ひつよう 中級レベルの学生を対象とし、レベルに応じた文法や表現を学習し、大学での勉学に必要な</p> <p>さくぶんりよく たか とく せつめいぶん みじか いけんぶん てきせつ か 作文力を高めます。このレベルでは、特に説明文や短い意見文などが適切に書けるようになることを</p> <p>もくひょう 目標とします。</p>					
<p>じゅぎょうないよう 授業内容</p>					
<p>だい かい 第1回: イントロダクション</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第2回: 作文練習 (1)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第3回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第4回: 作文練習 (2)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第5回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第6回: 作文練習 (3)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第7回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第8回: 作文練習 (4)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第9回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第10回: 作文練習 (5)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第11回: 問題の解決</p> <p>だい かい さくぶんれんしゅう 第12回: 作文練習 (6)</p> <p>だい かい もんだい かいけつ 第13回: 問題の解決</p> <p>だい かい ふくしゅう 第14回: 復習・まとめ</p>					
<p>りしゅうじょう ちゅうい 履修上の注意</p>					
<p>さくぶん ていしゆつ し き まも じゅぎょう さくぶん かん いけんこうかん こうとうはつびょう おこな 作文の提出は締め切りを守ってください。授業では作文に関する意見交換や口頭発表なども行</p> <p>せつきよくてき さんか います。積極的に参加してください。</p>					

じゅんびがくしゅう よしゅう ふくしゅうなど ないよう
準備学習(予習・復習等)の内容

へんきやく さくぶん よ かえ ぶんぼう ひょうげん ま ちが かくにん かなら せいしょ ていしゅつ
返却された作文は、よく読み返し、文法や表現の間違いを確認して、必ず清書して提出してくだ
さい。

きょうかしょ
教科書

きょうざい はいふ
プリント教材を配布します。

さんこうしょ
参考書

じゅぎょうじ しょうかい
授業時に紹介します。

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法

ていしゅつさくひん じゅぎょう とく
提出作品：70%，授業への取り組み：30%

しゅつせき いじょう ひょうか だ
出席が2/3以上でなければ評価は出しません。

た
その他

じゅぎょう ないよう へんこう かもうせい
授業のスケジュールおよび内容は変更の可能性がります。

じゅぎょう にほんご そうごう じゅぎょう じゅんび ふく ふか
この授業は「日本語(総合)」の授業とあわせて、フィールドワークやその準備を含みます。より深く

にほん にほんご りかい きちよう きかい せつきよくてき とく
日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでください。

日本語7

日本語7 (総合) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1~4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
この授業では、中級後半レベルの学生を対象に大学での勉学に必要なとされる総合的な力(読む、書く、話す、聞く)の向上を図る。そのために読んだり、調べたりしたことについてディスカッションし、それをもとに発表を行う。					
授業内容					
第1回: イントロダクション 第2回: グラフを読む 第3回: 読み物(1) 第4回: 読み物(2) 第5回: 情報交換(担当を決め、自分が紹介する文章を読む) 第6回: 情報交換(レジュメ作成) 第7回: 情報交換(発表・意見交換) 第8回: インタビュー・調査・発表の準備 第9回: インタビュー・調査・発表内容の検討 第10回: インタビュー・調査結果のまとめ 第11回: 発表資料の作成 第12回: 発表(1) 第13回: 発表(2)・ディスカッション 第14回: まとめ・振り返り					
履修上の注意					
発表やディスカッションを行うため、積極的な参加を期待する。					
準備学習(予習・復習等)の内容					
事前学習として、読み物の予習・インタビューや発表の準備などが必要となる。 また、新しく学習した語彙や表現などについて授業後に復習すること。					
教科書					
『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ 上級』スリーエーネットワーク、安藤節子・田口典子・佐々木薫・赤木浩文・坂本まり子					
参考書					
『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ 上級用資料集』スリーエーネットワーク、佐々木薫・田口典子・赤木浩文・安藤節子					
成績評価の方法					
発表40%、平常点(授業参加度・課題提出)60%により評価する。 出席が2/3以上でなければ評価対象としない。					
その他					
授業のスケジュール・内容は変更される可能性がある。 この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含む。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。					

日本語 7 (語彙・文型表現) 科目ナンバー：(JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台：週 1 回	1 単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
中級レベルの学生を対象とし、中級～中上級レベルの文型表現の整理および導入を行う。また、中上級レベルの語彙の拡大をはかる。					
授業内容					
第 1 回： イントロダクション， どんなときどう使う 1 課 語彙 1 第 2 回： どんなときどう使う 2 課 語彙 2 第 3 回： どんなときどう使う 3 課 語彙 3 第 4 回： どんなときどう使う 4 課 語彙 4 第 5 回： どんなときどう使う 5 課 語彙 5 第 6 回： どんなときどう使う 6 課 語彙 6 第 7 回： 語彙・文型表現 復習試験 試験の正答解説 第 8 回： どんなときどう使う 7 課 語彙 7 第 9 回： どんなときどう使う 8 課 語彙 8 第 10 回： どんなときどう使う 9 課 語彙 9 第 11 回： どんなときどう使う 10 課 I 語彙 10 第 12 回： どんなときどう使う 10 課 II, 11 課 I 語彙 11 第 13 回： どんなときどう使う 11 課 II 復習 第 14 回： 語彙・文型表現 復習試験 試験の正答解説					
履修上の注意					
授業前の予習，授業後の復習を十分に行うこと。 授業には積極的に参加し発言すること。					
準備学習（予習・復習等）の内容					
予習： テキストを読む。短文完成練習帳をやってくる。 復習： 学習内容を確認し，自分で使えるよう練習すること。不明な点があれば，次回の授業で教師に質問し，明らかにする。					
教科書					
『どんなときどう使う日本語表現文型 500』（改訂版）アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子 『どんなときどう使う日本語表現文型 500 短文完成練習帳』（改訂版）アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子 プリント教材					
参考書					
『どんなときどう使う日本語表現文型辞典』（新装版）アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子					
成績評価の方法					
試験 40% ミニクイズ 30% 平常点（普通の授業での活動，宿題） 30% 出席が 2/3 以上でなければ評価は出さない。					
その他					
授業のスケジュールは，変わる可能性がある。 授業中は，基本的に日本語で話すこと。 この授業は「日本語（総合）」の授業とあわせて，フィールドワークやその準備を含む。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として，積極的に取り組んでほしい。					

日本語7 (聴解) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1~4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
この授業では、中級後半レベルの学生を対象に、主として「聴く」力の向上を目指す。様々な分野のトピックで、日本語を聞く練習をする。特に大学での勉強に必要な一般教養知識を高めるとともに、日本文化・社会・歴史などへの知識を広げることを目的とする。さらに、聞き取った情報に関して、感想、意見を学生同士で交換できる口頭表現力、文章力も養い、総合的日本語力の向上を目指す。					
授業内容					
第1回: a. イントロダクション b. トピック1 第2回: トピック2 第3回: トピック3 第4回: トピック4 第5回: トピック5 第6回: トピック6 第7回: まとめ1 第8回: トピック7 第9回: トピック8 第10回: トピック9 第11回: トピック10 第12回: トピック11 第13回: 総復習 第14回: まとめ2					
履修上の注意					
プレースメント試験の結果、この授業の日本語レベルに達していること。					
準備学習 (予習・復習等) の内容					
各課のトピックに関して、事前に情報収集を行い、調べておくこと。また、普段から講義、ニュース、友人、目上の人との会話等の日本語によく耳を傾けるよう、心がけること。					
教科書					
『聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級編』梶本総子、宮谷敦美 くろしお出版					
参考書					
授業時に必要に応じて紹介する。					
成績評価の方法					
小テスト 40% まとめテスト40% 平常点 (課題・授業への取り組み, 参加度) 20% 出席が2/3以上でなければ評価は出ない。					
その他					
フィールドワークやその準備を含む。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。スケジュールは、受講生の人数や興味、関心によって変更する場合がある。					

日本語7 (読解) 科目ナンバー: (JE)LAN181J	春・秋学期	駿河台: 週1回	1単位	1~4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
<p>中級後半レベルの学生を対象とし、相当レベルの日本語を読みこなす練習をする。特に、大学での勉強に必要な日本語読解力を高めるとともに、日本社会・文化・歴史などへの知識を広げることを目的とし、新聞・雑誌記事や随筆(ずいひつ)、小説の抜粋(ぼっすい)などが読めるようにする。読んだものに関して、感想、意見を学生同士で交換できる口頭表現力、文章力を養う。「読む」ことを中心するが、他の技能「書く」「話す」「聞く」の能力も養成し、総合的日本語力の向上を目指し、読むことを楽しむ。</p>					
授業内容					
<p>第1回: a. インTRODakション b. 読み物1 第2回: 読み物1 第3回: 小テスト 読み物2 第4回: 読み物2 第5回: 小テスト 読み物3 第6回: 読み物3 第7回: 小テスト 読み物4 第8回: 読み物4 第9回: 小テスト 読み物5 第10回: 読み物5 第11回: 小テスト 読み物6 第12回: 読み物6 第13回: 小テスト 読み物7 第14回: 読み物7 授業の振り返り</p>					
履修上の注意					
プレースメント試験の結果、この授業の日本語レベルに達していること。					
準備学習(予習・復習等)の内容					
各課のトピックに関して、事前に情報収集を行い、調べておくことを課題として出す。					
教科書					
プリント教材を配布する。					
参考書					
授業時に必要に応じて紹介する。					
成績評価の方法					
各読み物のワークシートと関連課題 40% 小テスト 40% 授業への取り組み、貢献 20% 出席が2/3以上でなければ評価は出さない。					
その他					
この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。					

日本語 7 (口頭表現)	春・秋学期	駿河台：週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
中級レベルの学生を対象とし、中級～中上級レベルの口頭表現力を伸ばす。特に大学での勉学に必要なスピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション技能の習得を目指し、より実践的な議論ができるようにする。また、発音や敬語の使い方を学習し、あいづちなどを含む日本語の会話の表現を学ぶ。					
授業内容					
第1回： イントロダクション、自己紹介、レベルチェック 第2回： 発音練習、スピーチ① 第3回： 発音練習、スピーチ② 第4回： 発音練習、敬語① 第5回： 発音練習、敬語② 第6回： 発音練習、ディスカッション① 第7回： 発音練習、ディスカッション② 第8回： 発音練習、ディスカッション③ ゲストセッション 第9回： 発音練習、プレゼンテーション① 第10回： 発音練習、プレゼンテーション② 第11回： 発音練習、プレゼンテーション③ 第12回： 発音練習、ディベート① 第13回： 発音練習、ディベート② 第14回： ディベート③ ゲストセッション まとめ					
履修上の注意					
予習、復習を十分に行うこと。 ペアワーク、グループワークもあるので、クラスメートと協力すること。 日本人学生と交流しながら学ぶ、「ゲストセッション」も適宜行う。					
準備学習（予習・復習等）の内容					
予習： スピーチスクリプト作成、発表へ向けての練習など 復習： スクリプトの手直し、発表後の教師やクラスメイトからのフィードバックの確認など					
教科書					
プリント教材を配布する。					
参考書					
『伝わる発音が身につく！にほんご話し方トレーニング 中・上級レベル』アスク、中川千恵子、木原郁子、赤木浩文、篠原亜紀（著） 『新にほんご敬語トレーニング』アスク、金子広幸（著） 『日本語 上級話者への道 きちんと伝える技術と表現』スリーエーネットワーク、荻原稚佳子、増田眞佐子、齊藤眞理子、伊藤とく美（著） 『もっと中級 日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』凡人社、黒崎典子（編著） その他、必要な場合に授業で紹介する。					
成績評価の方法					
課題 40%、平常点（普段の授業への取り組み・宿題など）（60%） 出席が2/3 以上でなければ評価は出さない。					
その他					
授業のスケジュールは、変わる可能性がある。 この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。					

日本語7 (文章表現) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
<p>中級後半レベルの学生を対象とし、大学での勉学に必要とされる作文力の向上を図る。特に説明文、意見文、短いレポートが適切に書けることを目標とする。各回の授業では、練習問題を通して日本語の作文に必要な表現技法を学ぶ。また、トピック作文では構成や形式、文体に注意しながら、ことがらを適切に説明するものや、図表・グラフを読み取って、意見文を書くものなどがある。さらに、Eメールの書き方といった生活上必要なものについても一部取り扱う。</p>					
授業内容					
<p>第1回: イントロダクション 第2回: 書きことばの文体と表現 第3回: 複文の適切な使い方 第4回: レポート・論文でよく使う語彙の使い分け 第5回: 文頭と文末の呼応 第6回: 書き手の視点を表す 第7回: 指示詞の使い分け 第8回: 接続表現の使い分け 第9回: 前の文に関連づける用法 第10回: 意見を述べる文末表現の使い分け 第11回: レポートの基本的な書き方① 第12回: レポートの基本的な書き方② 第13回: 文集作成① 第14回: 文集作成②</p>					
履修上の注意					
<p>授業では、作文に関する意見交換や口頭発表も行うため、受講生には授業内での活動に積極的に取り組む姿勢が望まれる。また、授業内で提示される練習や課題が授業時間内に終わらない場合は宿題となる。提出物は期日までに必ず提出し、教師からのアドバイスに従って、書き直し、清書した原稿を必ず提出すること。</p>					
準備学習(予習・復習等)の内容					
<p>予習: 前もって配布した資料などを読み、作文練習のための宿題がある場合はしてこること。 復習: 習った内容をもとに復習のために書く形式の宿題もある。</p>					
教科書					
<p>プリントを随時配布する。</p>					
参考書					
<p>資料を随時配布する。</p>					
成績評価の方法					
<p>平常点(授業参加度・宿題) (30%) , 提出作文 (70%) により総合的に評価する。試験は実施しない。出席が2/3以上でなければ評価は出さない。</p>					

その他

授業のスケジュール及び内容は、変更の可能性がある。

この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。

日本語8

日本語8 (総合) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
このクラスでは、ビブリオバトル（5分で本を紹介し、投票で「チャンプ本」を決めるゲーム）を中心として、読む・話す・聞く・書くの各技能を総合的に伸ばすことを目標とする。本来のビブリオバトルは「本」を紹介する活動であるが、このクラスでは、映像作品などを紹介する回も設る。					
授業内容					
第1回: イントロダクション・ビブリオバトルの概要 第2回: 実際のビブリオバトルを見る 第3回: ビブリオバトル (1) 第4回: ビブリオバトル (1) 第5回: 発表の振り返り 第6回: ビブリオバトル (2) 第7回: ビブリオバトル (2) 第8回: ビブリオバトル (3) 第9回: ビブリオバトル (3) 第10回: ビブリオバトル (4) 第11回: ビブリオバトル (4) 第12回: 期末レポート発表・ディスカッション 第13回: 期末レポート発表・ディスカッション 第14回: まとめ・振り返り					
履修上の注意					
発表や意見交換を中心とした授業であるため、皆さんの積極的な参加を期待する。					
準備学習 (予習・復習等) の内容					
良い発表をするために、十分に事前準備をしてほしい。 また、新たに学習した語彙や表現を復習すること。					
教科書					
必要に応じてプリントを配布する。					
参考書					
必要に応じてプリントを配布する。					
成績評価の方法					
発表 (50%) , 授業参加度 (30%) , レポート (20%) により評価する。					
その他					
授業のスケジュール・内容は変更される可能性がある。 この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含む。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。					

日本語8(語彙・文型表現) 科目ナンバー：(JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台：週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
中級後半レベルの学生を対象とし、文型表現の正しい使い方と応用力、語彙力の強化に努める。より洗練された、上級への日本語を目指して学習する。					
授業内容					
第1回：イントロダクション どんなときどう使う 13課 前半 語彙1 第2回： どんなときどう使う 13課 後半 語彙2 第3回： どんなときどう使う 14課 語彙3 第4回： どんなときどう使う 15課 語彙4 第5回： どんなときどう使う 16課 語彙5 第6回： どんなときどう使う 17課 語彙6 第7回： 文型・語彙 復習試験 試験の正答解説 第8回： どんなときどう使う 18課 語彙7 第9回： どんなときどう使う 19課 前半 語彙8 第10回： どんなときどう使う 19課 後半 語彙9 第11回： どんなときどう使う 20課 語彙10 第12回： どんなときどう使う 21課 語彙11 第13回： どんなときどう使う 22課 復習 第14回： 文型・語彙 復習試験 試験の正答解説					
履修上の注意					
授業前の予習，授業後の復習を十分に行うこと。授業には積極的に参加し発言すること。					
準備学習（予習・復習等）の内容					
予習：教科書を読む。短文完成練習帳をやってくる。 復習：学習内容を確認し，自分で使えるよう練習すること。不明な点があれば，次回の授業で教師に質問し，明らかにする。					
教科書					
『どんなときどう使う 日本語表現文型 500』（改訂版），アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子 『どんなときどう使う 日本語表現文型 500 短文完成練習帳』（改訂版），アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子 コピー教材					
参考書					
『どんなときどう使う 日本語表現文型辞典』（新装版），アルク，友松悦子，宮本淳，和栗雅子					
成績評価の方法					
試験 40%，ミニクイズ 30%，平常点（普通の授業での活動，宿題） 30% 出席が2/3以上でなければ評価は出さない。					
その他					
授業のスケジュール及び内容は変更の可能性がある。 授業中は基本的に日本語で話すこと。この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として，積極的に取り組んでほしい。					

日本語8 (聴解) 科目ナンバー：(JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
この授業では、中級後半レベルの学生を対象に、主として「聴く」力の向上を目指す。様々な分野のトピックで、日本語を聞く練習をする。特に大学での勉強に必要な一般教養知識を高めるとともに、日本文化・社会・歴史などへの知識を広げることを目的とする。さらに、聞き取った情報に関して、感想、意見を学生同士で交換できる口頭表現力、文章力も養い、総合的日本語力の向上を目指す。					
授業内容					
第1回： a. イントロダクション b. トピック1 第2回： トピック2 第3回： トピック3 第4回： トピック4 第5回： トピック5 第6回： まとめ1 第7回： トピック6 第8回： トピック7 第9回： トピック8 第10回： トピック9 第11回： トピック10 第12回： トピック11 第13回： 総復習 第14回： まとめ2					
履修上の注意					
プレースメント試験の結果、この授業の日本語レベルに達していること。					
準備学習（予習・復習等）の内容					
各課のトピックに関して、事前に情報収集を行い、調べておくこと。また、普段から講義、ニュース、友人、目上の人との会話等の日本語によく耳を傾けるよう、心がけること。					
教科書					
『生きた会話を学ぶ 中級から上級への日本語なりきりリスニング』 奥野 由紀子, 山森 理恵, 金庭 久美子 ジャパンタイムズ					
参考書					
授業時に必要に応じて紹介する。					
成績評価の方法					
小テスト40% まとめテスト40% 平常点（課題・授業への取り組み、参加度）20% 出席が2/3以上でなければ評価は出ない。					
その他					
フィールドワークやその準備を含む。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。スケジュールは、受講生の人数や興味、関心によって変更する場合がある。授業内容およびスケジュールは、参加する学生のニーズやレベル等により変更の可能性はある。					

日本語 8 (読解) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1～4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
<p>中級後半レベルの学生を対象とし、大学での勉学に必要な日本語読解力の向上を図る。 この授業では、読解力の養成とともに日本の社会や文化に興味を持ち、知識を広げることも目指す。 生の新聞・雑誌記事から必要な情報を得ること、短編小説、随筆などを楽しみとして読むことができるようにする。</p>					
授業内容					
<p>第1回: インTRODクシヨン, テキスト (1) の読解練習 (文法, 漢字語彙, 表現などを中心とする) 第2回: テキスト (2) の読解練習 第3回: " 第4回: テキスト (3) の読解練習 第5回: " 第6回: テキスト (4) の読解練習 第7回: " 第8回: テキスト (5) の読解練習 第9回: " 第10回: テキスト (6) の読解練習 第11回: " 第12回: テキスト (7) の読解練習 第13回: " 第14回: a:試験 b:まとめ</p>					
履修上の注意					
授業前の予習, 授業後の復習を十分に行うこと。					
準備学習 (予習・復習等) の内容					
配布資料を読んだり, わからない語彙や表現を調べたりすること。普段から, 新聞を読んだりして, 様々なニュースに触れること。					
教科書					
随時資料を配布する。					
参考書					
なし。必要な場合には配布する。					
成績評価の方法					
試験 (30%), 平常点 (授業への取り組み, 発表・課題の提出) (70%) により評価する。 出席が2/3以上でなければ評価は出さない。					
その他					
授業の内容及びスケジュールは, 学生のニーズやレベル等により, 変更の可能性がある。この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として, 積極的に取り組んでほしい。					

日本語8 (口頭表現) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台: 週1回	1単位	1~4年	担当者
					プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
<p>中級後半レベルの学生を対象とし、インタビューの実践練習を行う。研究やレポートのための自らインタビューを行う練習と、大学院入試や就職活動などの面接の場面でのインタビューにも応用できるように、インタビューされる際の適切な受け答えも練習する。インタビューを行う前の下準備として資料調査を行い、各自のテーマを決定する。インタビューを行った後はその内容をクラスで発表し報告する。</p>					
授業内容					
<p>第1回: イントロダクション 第2回: インタビューの流れ 第3回: ロールプレイ (1) インタビューの表現 第4回: インタビュー計画 (1) テーマと資料調査 第5回: インタビュー計画 (2) テーマに関する意見交換 第6回: インタビュー計画 (3) インタビューの依頼 第7回: インタビュー計画 (4) 質問項目リスト 第8回: ロールプレイ (2) インタビュー練習 第9回: インタビューの実践 (1) 第10回: インタビューの実践 (2) 第11回: 結果発表会 第12回: インタビュー協力者へのお礼のメール 第13回: ロールプレイ (3) 面接など様々な場面でのインタビュー 第14回: まとめ</p>					
履修上の注意					
<p>授業ではペアワークやグループワークなどを行う。毎回積極的に参加し、クラスメートに協力すること。</p>					
準備学習 (予習・復習等) の内容					
<p>自ら選んだテーマに関する資料調査、発表の準備を行うこと。</p>					
教科書					
<p>授業開始時に指定する。プリントを配布する。</p>					
参考書					
<p>『もっと中級 日本語で挑戦! スピーチ&ディスカッション』凡人社, 黒崎典子 (編著)</p>					
成績評価の方法					
<p>クラス活動への参加度 40%, 提出物 (インタビュー計画書, 質問項目リスト) 30%, 発表 30%</p>					
その他					
<p>授業の内容およびスケジュールは、参加する学生のニーズやレベル等により変更の可能性がある。この授業はフィールドワークやその準備とまとめの学習を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。</p>					

日本語 8 (文章表現) 科目ナンバー: (JE) LAN181J	春・秋学期	駿河台:週1回	1単位	1~4年	担当者 プレースメントテスト後に確定
授業の概要・到達目標					
<p>中級後半レベルの学生を対象とし、大学での勉学に必要なとされる作文力の向上を図る。特に説明文、意見文、短いレポートが適切に書けるようにする。日本語の作文に必要な表現技法を学び、練習問題と短い文章を書くことを通して、論理的に文章を構成していく方法を習得していく。授業では、互いの書いた文章を読み合い、コメントやアドバイスも行う。それにより、文章を見る目を養い、よりよい文章へと練り上げていく力をつけていく。</p>					
授業内容					
<p>第 1 回: イントロダクション, 文体, 文の基本 (1) 第 2 回: 文の基本 (2), 句読点の使い方 第 3 回: 各種記号の使い方, 引用文 第 4 回: 段落 第 5 回: 仕組みの説明 第 6 回: 歴史的な経過 第 7 回: 分類, 定義 第 8 回: 要約, 比較・対象 第 9 回: 因果関係 第 10 回: 意見と根拠 第 11 回: 資料の利用, レポートにおける引用 第 12 回: レポートの作成 第 13 回: 文集用作品作成 (1) 第 14 回: 文集用作品作成 (2)</p>					
履修上の注意					
<p>授業内で提示される練習や課題が時間内に終わらない場合は宿題となる。提出物は期日までに必ず提出し、教師からのアドバイスに従い、書き直した原稿を必ず提出すること。授業では作文活動を中心に取り組むが、文章を読み、書かれたテーマについて意見交換や発表を行った上で作文に取り組むこともあり、受講生には積極的に授業内での活動に取り組む姿勢が望まれる。</p>					
準備学習 (予習・復習等) の内容					
<p>毎週 4 時間程度の予習・復習時間を確保すること。 予習: テキストや前もって配布した資料などを読み、練習のための課題がある場合には必ず完成させ持参すること。 復習: 習った内容をもとにした書く形式の宿題を課すこともある。</p>					
教科書					
『新訂版 留学生のための論理的な文章の書き方』 二通信子, 佐藤不二子 著 (スリーエーネットワーク)					
参考書					
『留学生のための ここが大切 文章表現のルール』スリーエーネットワーク 石黒圭, 筒井千絵 著					
成績評価の方法					
<p>平常点(授業参加度・宿題) (30%), 提出作文 (70%) により総合的に評価する。文集用として提出する作文も評価に含まれる。試験は実施しない。出席が 2/3 以上でなければ評価は出さない。</p>					
その他					
<p>授業のスケジュール及び内容は変更の可能性がある。 この授業はフィールドワークやその準備を含むことがある。より深く日本や日本語を理解する貴重な機会として、積極的に取り組んでほしい。</p>					

Ⅲ-Ⅱ 日本語(上級)

<p>日本語(上級総合) A・B</p> <p>日本語(上級口頭表現) A・B</p> <p>日本語(上級文章表現) A・B</p>	<p>半期科目 各1単位</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ これらは、「日本留学試験」のスコアを提出して入学した留学生在が受講する科目です。 ◆ 日本語教育センターでプレースメントテストを受け、受講を許可された留学生在および「日本語8」の各科目を修了した留学生在が受講することができます。 ◆ <u>授業についての詳しい説明は、『日本語・留学生在共通日本語「日本語(上級)シラバス』を見てください。</u> 	

IV 「Oh-o!Meiji」の活用について

Utilization of Oh-o! Meiji System

1. 「Oh-o! Meiji システム」の活用について

教育の情報化推進本部

「Oh-o! Meiji システム」(https://oh-o2.meiji.ac.jp) は、明治大学の教育・研究をインターネット上に公開し、より一層効果的なものにするために開発された全学的な教育サポートシステムです。このシステムは、明治大学の全ての授業情報をネット上に展開した「クラスウェブ」と、明治大学での生活に関わるお知らせを各自に配信する「ポータル」などの機能から構成されています。

「クラスウェブ」を利用することにより、「いつ」でも「どこから」でも、教員・学生双方が明治大学のすべての授業情報にアクセスできます。学生のみなさんは、教室において「授業を聞く」というだけの受動的な姿勢から、クラスウェブで得られる多様な情報を事前・事後の学習に生かすことにより、能動的に授業に参加していくことができるでしょう。注1

クラスウェブでは、明治大学で開設されている個々の科目についての、さまざまな情報がウェブ上に公開されています。シラバスの閲覧をはじめ、授業資料のダウンロード、授業内容の予習・復習、レポートの提出、ディスカッション(掲示板)による意見交換、教員からのお知らせの確認などに活用することができます。

大学生活を送る上で必要な情報は「ポータル」で確認できます。ポータルは、大学のあらゆる情報を、必要に応じてみなさんへ提供することを目指すものです。例えば成績表や健康診断結果などをオンラインで確認できますし、事務室からの連絡や休講情報等のお知らせもオンラインで確認できます。ポータル上に表示されるお知らせは、PCや携帯電話のメールアドレスに転送することもできます。注2

明大生にとって、「Oh-o! Meiji システム」は大学生活の一部となり、よりよい学生生活を支援する

システムとして発展していきます。ぜひ、活用して下さい。

注1 公開される内容は教員ごとに異なります。

注2

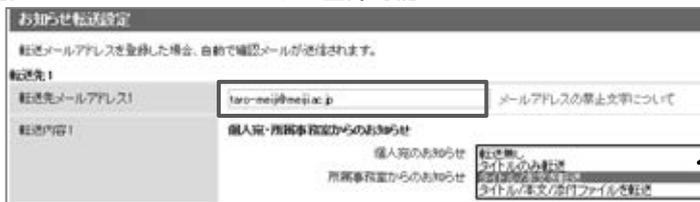
お知らせ転送設定について

① Oh-o!Meiji (PC版)へログイン後、【個人設定】をクリック



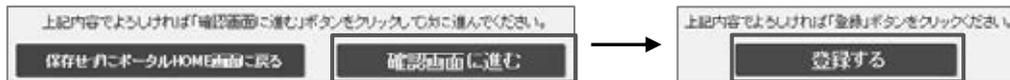
② 転送先メールアドレスを入力し、お知らせ種類別にメール転送設定を確認する

※ 転送先メールアドレスは2つまで登録可能



お知らせ種類別に転送内容を設定できます。

③ ページ下部の【確認画面に進む】をクリックし、確認画面で【登録する】をクリックする



④ 転送設定したメールアドレスで「登録メールアドレスの確認」メールが受信できることを確認する

「Oh-o! Meiji システム」の利用イメージ

Oh-o! Meiji システムのトップページ (<https://oh-o2.meiji.ac.jp>) へアクセスします。「ログインする」をクリックすると、明治大学の共通認証の画面が表示されます。ここで「学生番号」と「パスワード」を入力してください。「学生番号」は学生証にある10桁の番号です。「パスワード」は、証明書発行機の利用と同じもので、新入生は入学手続き時に初期パスワードとして書類で申請したものです。

※ パスワードが分からない場合は、各学部窓口で変更手続きをしてください。

Oh-o! Meiji システムトップページ
<https://oh-o2.meiji.ac.jp>



★ ポータル ★

お知らせ, カレンダー, 成績表, 健康診断結果
 など, 大学生活に関わる様々な情報にアクセス

★ クラスウェブ ★

時間割表から, 履修している科目の授業ページ
 にアクセス



★ 授業検索 ★

曜日・時限, 講義名, 教員名, シラバスの全文検索
 により, 講義を検索する

授業ページには
 ・シラバス
 ・授業内容・資料
 ・レポート
 ・ディスカッション
 ・アンケート
 など等の機能があります



1. Utilization of Oh-o! Meiji System

Oh-o!Meiji System (<https://oh-o2.meiji.ac.jp>) is an schoolwide education support system to open the education and research of Meiji University to make it more effective. This system is composed from 2 parts; "Class web" which all the course information is available and "Portal" which students receive the information regarding school life at Meiji University.

By using "Class web", Both professors and students can reach the information regarding the course offered at Meiji University. Attaining lot of information offered by "Class web" before class and after class, students can join the course actively not just sit and listen at the class*.

On "Class web", students can see the information of each class offered at Meiji University. Browsing syllabus, Download the course materials, prep and review, submit the essay and discussion using the board and see the information from the professors.

Students can reach information necessary for the school life from "Portal". Portal aims to offer all sorts of school information. For example, students can check the grades and the result of health check, information from the school office and class cancellation online. Information can be forward to e-mail.

"Oh-o! Meiji System" will keep on evolving to become the part of student's life and support the students. Please make a full use of the system.

* Contents will be different according to each professors.

**To forward the information to your e-mail

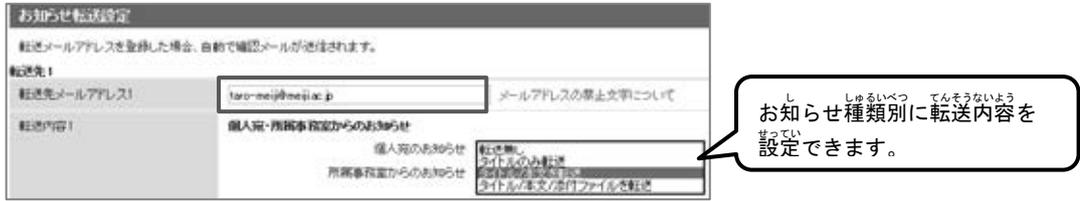
1. Log into to Oh-o!Meiji from PC and click 【個人設定】
2. Register the e-mail address (up to 2) . Students can choose if they would like to receive the full text or just the title of the information according to the category of the information.
3. Click 【確認画面に進む】 which is at the bottom of the page and , click 【登録する】
4. Please check if the information is forward to the e-mail.

お知らせ転送設定について

- ① Oh-o!Meiji (PC版)へログイン後, 【個人設定】をクリック



- ② 転送先メールアドレスを入力し, お知らせ種類別にメール転送設定を確認する
※ 転送先メールアドレスは2つまで登録可能



- ③ ページ下部の【確認画面に進む】をクリックし, 確認画面で【登録する】をクリックする



- ④ 転送設定したメールアドレスで「登録メールアドレスの確認」メールが受信できることを確認する

How to use the “Oh-o!Meiji” system.

Access to Oh-o!Meiji System. Click “Log-in” and Meiji University ID(Kyotsu-Ninsho) screen will show up. Enter the student ID no. and password. Student ID no. is 10 digit no. which is on Student ID card. Password is same as the ID students required when using certificate machine.

*If you forgot the password, please change at your school office.

Oh-o! Meiji
<https://oh-o2.meiji.ac.jp>



★ Portal ★
 Information from the school, calendar, grades, result of the health check regarding school life.

★ Class web ★
 Access to your course page from the timetable.



★ Search course ★
 Search the course from day of the week, name of the course, professor and syllabus.



At course page, there are syllabus, contents and class materials, submitting essay, discussion board, and questionnaire.

各キャンパス別 日本語教育センター(国際教育事務室)所在地

Location of the Japanese Language Education Center(International Student Office)
at each Campus

留学生共通日本語に関することは、各キャンパスの国際教育事務室にお問い合わせください。

Inquiries regarding "Japanese Language Program for International Students", please contact International Student Office located at each campus.

<p>するがだい 駿河台 キャンパス Surugadai Campus</p>	<p>グローバルフロント 2階 2F, Global Front</p>	<p>〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 1-1 Kanda-Surugadai, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-8301</p>	<p>TEL: 03-3296-4146</p>
<p>いずみ 和泉 キャンパス Izumi Campus</p>	<p>だいいち こうしゃ かい 第一校舎 1階 1F, Building No.1</p>	<p>〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 1-9-1 Eifuku, Suginami-ku, Tokyo, 168-8555</p>	<p>TEL: 03-5300-1477</p>
<p>いくた 生田 キャンパス Ikuta Campus</p>	<p>ちゅうおう こうしゃ かい 中央校舎 1階 1F, Main Building</p>	<p>〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 1-1-1 Higashimita, Tama-ku, Kawasaki city, Kanagawa, 214- 8571</p>	<p>TEL: 044-934-7700</p>
<p>なかの 中野 キャンパス Nakano Campus</p>	<p>ていそうとう かい 低層棟 3階 ※国際教育事務室ではなく、3階事務室 (国際連携)にて窓口事務を行います。 *The Nakano Campus Administrative Office(International Collaboration Staff) will offer the service for International Students</p>	<p>〒164-0001 東京都中野区中野4-21-1 4-21-1 Nakano, Nakano-ku, Tokyo, 164-0001</p>	<p>TEL: 03-5343-8057</p>

